

2018

中小企業産業大学校

- ▶ 研修プログラムのご案内
- ▶ 施設貸出のご案内

研修ガイドブック

www.fisc.jp/fiib/



ごあいさつ ～研修ガイドブックの発行にあたって～

昨今の国内経済は緩やかな回復基調が続き、先行きについても2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催を控え、景気拡大が続くことが予想されます。しかし一方で、海外経済の不確実性を背景に、景気が下押しされるリスクも内包しており、国内外の情勢に注視しながら企業経営を進めていく必要があります。また、人口減少・超高齢社会の到来により労働力人口が減少する中で、従業員一人ひとりの生産性を高め、創造性を発揮していくための変革が強く求められているところであります。

こうした環境変化の中で、企業の付加価値や基礎体力を向上させる要素としての人材の育成・強化はますます重要な課題となっています。

福井県中小企業産業大学校では、昭和61年の開校以来、県の人材育成機関として、時流をとらえたビジネスノウハウや、時代を問わず求められる普遍的なスキルを身につけていただくため、経営者層から新入社員まで幅広い階層に対応した研修プログラムを提供して参りました。

このたび、関係各位のご協力のもと、著名な講師陣を招聘し、企業の皆様のニーズに対応した講座を取り揃えた平成30年度の研修プログラムを策定し、冊子にまとめさせていただきました。

企業の皆様におかれましては、当大学校の研修プログラムを、貴社の「人財」育成にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

平成30年1月

福井県中小企業産業大学校
校長 川田 達男

福井県中小企業産業大学校のご紹介

当大学校は、経済界からの強い要望を受け、行政や産業界、電力業界からの基金をもとに昭和61年に開校して以来、経営管理コースや工業技術コースをはじめとする各種集合研修の開催や個別企業のニーズに対応したオーダーメイド研修の開催、研修施設の貸室業務などを通じて、県内企業の人材育成を支援しています。

平成17年のふくい産業支援センターとの統合後も、県から指定管理者の指定を受け、引き続き当大学校の運営管理に当たっており、これまでの研修受講者および施設利用者の累計は約150万人にのぼります。

平成30年度のカリキュラムは、経営管理コース・工業技術コースを合わせ40本のラインナップを揃えました。また、施設に関しましても、当大学校利用者の皆様のニーズに沿えるよう、更なる満足度の向上に向けて取り組んで参ります。



研修ガイドブック 目次

2018年度 研修プログラム一覧	P. 1
研修体系図	P. 2
人材育成支援に関する助成金・補助金のご案内	P. 3
経営管理コース	P. 5
工業技術コース	P. 23
学院連携実務講座	P. 26
オーダーメイド研修のご案内	P. 28
第3期 福井ものづくり改善インストラクタースクールのご案内	P. 29
研修受講申込に関する手続きについて	P. 30
福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内	P. 32
2018年度 研修プログラム一覧（開講月別）	裏表紙

中小企業産業大学校研修の特長

1 階層別の研修体系と多彩な研修ラインナップ

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修と職種別、テーマ別研修で構成しています。特に、当大学校の特長でもある「ものづくり」分野を中心とした研修は、多彩なラインナップを揃えています。

2 演習・ディスカッション中心の研修形式

講師からだけでなく、他の受講者からも学びを深められるよう、演習やグループワークを随所に盛り込みながら進めます。

様々な体験学習を通して実践的なスキルが身につきます。

3 定評のある講師陣によるわかりやすい内容

講師に対する満足度が「大変良い」「良い」を合わせて92%となるなど、総合的にも高い評価をいただいています。

また、低廉な受講料で、都市部での研修と同等の上質な研修を受講できる点も魅力です。

4 長期研修は企業間の異業種交流・人脈構築の場にも

「平成塾」や「眼鏡製造ベーシック講座」「テキスト製造の基礎」といった長期研修は、異業種交流や、ネットワークづくりの場としても活用していただけます。

5 地場産業の知識や技術を習得する工業技術コース

「工業技術コース」では、繊維や眼鏡などの地場産業の人材育成に力を入れています。

県工業技術センター等の協力を得ながら、新技術や応用技術の習得に役立つプログラムを提供しています。

6 研修効果を高めるための取組み

受講者満足度がより高まる運営を心がけ、スタッフが研修をオブザーブします。

研修後も、講師への質問の取次ぎや、受講企業へはレポートで受講の様子をお知らせするなど、次の学びにつなげるためのフォローをします。

2018年度 研修プログラム一覧

※開講月別一覧は裏表紙に掲載

分野	研修No	研修名	受講料(税込)	定員	日数	研修日	掲載頁	
経営・マネジメント	1	平成塾 2018	144,000円	25名	12日	6/13~10/11	5	
	2	管理者のためのマネジメント力強化セミナー	32,000円	20名	2日	10/30~10/31	7	
	3	管理者のための基礎力習得セミナー	32,000円	25名	2日	9/20~9/21	7	
	スキルアップ	4	リーダーシップ養成講座	32,000円	25名	2日	7/5~7/6	8
		5	「自発的行動」を引き出す部下育成講座	20,000円	30名	1日	9/26	8
		6	中堅社員の目標達成力強化セミナー	32,000円	25名	2日	12/10~12/11	9
		7	プレゼン・交渉力強化セミナー	20,000円	30名	1日	H31/2/26	9
		8	若手社員のための「先読み仕事術」	30,000円	30名	2日	8/23~8/24	10
		9	若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	20,000円	25名	1日	7/26	10
		10	新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	36,000円	30名	3日	4/12~4/13, 10/10	11
		11	ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座	32,000円	25名	2日	10/23~10/24	11
		12	外国人と効率的に仕事を進めるコミュニケーションとスキル	20,000円	20名	1日	9/13	12
出張教室		13	嶺南教室		未定			12
営業・マーケティング	14	営業折衝スキル強化セミナー	32,000円	20名	2日	10/17~10/18	13	
	15	マーケティング戦略の基本と実践	NEW 36,000円	24名	2日	11/27~11/28	13	
	16	ストーリーやこだわりで売る！ブランド構築セミナー	NEW 18,000円	20名	1日	6/19	14	
	17	マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座	18,000円	20名	1日	9/19	14	
総務・経理・人事	18	決算書の読みこなし方と経営分析のポイント	32,000円	25名	2日	7/18~7/19	15	
	19	間接業務の仕事改善セミナー	NEW 20,000円	30名	1日	6/27	15	
	20	多様な働き方を実現する社内制度のつくり方	NEW 20,000円	20名	1日	H31/2/19	16	
ISO	21	ISO9001内部監査員養成講座	36,000円	35名	2日	11/1~11/2	16	
ものづくり	22	図面の読み方基礎講座	18,000円	25名	1日	4/11	17	
	23	新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識	18,000円	25名	1日	4/10	17	
	24	生産管理の基本と改善ポイント	32,000円	20名	2日	5/10~5/11	18	
	25	ものづくり現場のIoT 基本習得セミナー	NEW 18,000円	20名	1日	11/7	18	
	26	問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方	20,000円	25名	1日	11/29	19	
	27	生産現場リーダー力強化セミナー	20,000円	35名	1日	7/25	19	
	28	現場リーダーのための本物の5S・見える化セミナー	20,000円	30名	1日	8/20	20	
	29	ダントツ品質ものづくり達成セミナー	NEW 38,000円	20名	3日	9/5~9/6, 10/30	20	
	商業・サービス業	30	選ばれるお店づくり基礎講座	30,000円	20名	2日	11/6~11/7	21
31		接客・クレーム対応力強化セミナー	18,000円	30名	1日	H31/3/7	21	
公開講座	32	公開講座	無料	100名	1日	7月予定	22	
	33	公開講座	無料	50名	1日	未定	22	
工業技術コース	繊維	34	テキスタイル製造の基礎	36,000円	25名	7日	5/8~5/29	23
		35	製品開発に必要な織物設計技術	20,000円	15名	4日	6/5~6/14	24
	眼鏡ほか	36	眼鏡製造ベーシック講座	42,000円	25名	6日	7/4~8/8	25
37		産業用ロボットを活用した生産性向上セミナー	NEW 15,000円	20名	1日	12月予定	26	
学院連携	学院連携実務講座	38	図面の描き方基礎講座	3,000円	20名	1日	4/27	26
		39	商品の魅力を引き出す手書きPOP	4,000円	20名	1日	12/6	27
		40① 40②	製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座	12,000円	各10名	2日	H31/ ①1/22~1/23 ②2/26~2/27	27

研修体系図

※表内の番号は左ページ一覧表と一致しています。

		新人	若手	中堅	管理者	経営者	
階層別研修	※業種横断型のスキルアップ研修	10. 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座	8. 若手社員のための「先読み仕事術」 9. 若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー	6. 中堅社員の目標達成力強化セミナー 3. 管理者のための基礎力習得セミナー 4. リーダーシップ養成講座 5. 「自発的行動」を引き出す部下育成講座 7. プレゼン・交渉力強化セミナー 11. ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座 12. 外国人と効率的に仕事を進めるコミュニケーションとスキル	1. 平成塾 2018 2. 管理者のためのマネジメント力強化セミナー		
	営業・マーケティング		14. 営業折衝スキル強化セミナー	NEW 15. マーケティング戦略の基本と実践 NEW 16. ストーリーやこだわりで売る！ブランド構築セミナー 17. マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座			
職種別・業種別研修	総務・経理・人事			18. 決算書の読みこなし方と経営分析のポイント NEW 19. 間接業務の仕事改善セミナー NEW 20. 多様な働き方を実現する社内制度のつくり方			
	ものづくり	23. 新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識		福井ものづくり改善インストラクタースクール (p29) NEW 25. ものづくり現場のIoT基本習得セミナー 26. 問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方 24. 生産管理の基本と改善ポイント 22. 図面の読み方基礎講座 27. 生産現場リーダー力強化セミナー 28. 現場リーダーのための本物の5S・見える化セミナー NEW 29. ダントツ品質モノづくり達成セミナー 21. ISO9001 内部監査員養成講座			
	商業・サービス業		31. 接客・クレーム対応力強化セミナー			30. 選ばれるお店づくり基礎講座	
	工業技術		34. テキスタイル製造の基礎 36. 眼鏡製造ベーシック講座		35. 製品開発に必要な織物設計技術 NEW 37. 産業用ロボットを活用した生産性向上セミナー		
	学院連携実務講座		38. 図面の描き方基礎講座 39. 商品の魅力を引き出す手書きPOP 40. 製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座				

中小企業産業大学校研修に対する受講者の評価(平成29年度 研修アンケートより)

総合満足度 「非常に良い」「良い」

平成29年
4~12月開講分

90.1%



受講者の声

理解はしていても、身につけていない自分をj知ることができ非常に良かった。目標ができた。

専門的な内容を交えながらもシンプルな説明で良かった。自分の仕事に置き換えて考えることができた。

まず自らの考えをプラスに向ける。周囲を巻き込み、会社を良くしていきたい。

実践的なケーススタディであるべき姿を実感した。さらにゲームで理解が繋がった。

今までの自分にはない発想の切り口に、非常に刺激を受けた。未来を見据えて何をすべきか考える良い機会となった。

自社以外の方との意見交換で、色々な視点があることに気付かされた。

今までは模範解答をみつけるのに注力していたと感じた。心眼を開き、柔軟な思考ができるようトレーニングしていきたい。

今までぼんやりしていたポイントが明確になった。今後の人生に活かせると強く思った。自身の成長のためにも頑張っていきたい。

具体的な事例が分かりやすかった。悩んでいたことが解決できた。

人材育成支援に関する助成金・補助金のご案内

人材開発支援助成金

職業訓練などを実施する事業主等に対して訓練経費や訓練中の賃金を助成し、労働者のキャリア形成を効果的に促進する制度です。

①特定訓練コース ※ () 内は中小企業以外

経費助成：45% (30%)

賃金助成：760円 (380円)

②一般訓練コース

経費助成：30%

賃金助成：380円

窓口：厚生労働省 福井労働局 ☎ 0776-26-8613

福井市小規模企業者人材育成補助金

福井市内に事業所がある小規模企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大1/2(限度額：1企業年間5万円)が助成されます。

窓口：福井市商工振興課 ☎ 0776-20-5325

越前市産業人材育成支援事業補助金

越前市内に事業所がある中小企業者、個人事業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大1/2(限度額：1企業年間10万円)が助成されます。

窓口：越前市産業政策課 ☎ 0778-22-3047

勝山市中小企業人材育成助成金

勝山市内に事業所がある中小企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大1/2(限度額：1申請5万円、1企業年間10万円)が助成されます。

窓口：勝山市商工振興課 ☎ 0779-88-8105

鯖江市地域産業人材育成支援事業補助金

鯖江市内に事業所がある企業、個人事業者、起業を志す鯖江市民を対象に、受講料およびテキスト代の最大1/2(限度額：1企業年間10万円)が助成されます。

窓口：鯖江市商工政策課 商工労政グループ

☎ 0778-53-2229・2231

坂井市中小企業人材育成支援事業補助金

坂井市内に事業所がある中小企業者を対象に、受講料およびテキスト代の最大1/2(限度額：1企業年間10万円)が助成されます。

窓口：坂井市観光産業課 ☎ 0776-50-3152

小浜市中小企業人材育成支援事業補助金

小浜市内に事業所がある中小企業者と当該年度内に小浜市内で創業予定の方を対象に、受講料およびテキスト代、交通費の最大1/2(限度額：1企業年間2万円)が助成されます。

窓口：小浜市商工観光課 ☎ 0770-53-9705

※平成30年1月現在 詳細については各窓口にお問合せください

ふくい産業支援センターの人材育成支援

経営、技術、IT、デザインの分野において、幅広いカリキュラムで研修・講座を開催しています。

ビジネススキル、 マネジメント力の向上を図りたい

新入社員から管理者・経営者までの階層別研修に加えて、職種別のビジネススキル向上研修、専門知識や基礎技術を習得する工業技術系の研修を開催しています。

経営管理・工業技術コース

人材育成部

(中小企業産業大学校内)

☎ 0776-41-3775

HP <http://www.fisc.jp/fiib/>

インターネットを活用した販路開拓・ 社内のIT活用を図りたい

インターネットを使った電子商取引のノウハウや、ホームページ制作に関する技術研修、OAソフトやDTPソフトの操作研修など、企業でのIT活用に関する研修を開催しています。

IT研修コース

販路開拓支援部

(県産業情報センター内)

☎ 0776-67-7416

HP www.fisc.jp/pckouza/

- **業務活用研修**
MS-Excel2016、MS-Access2016
Illustrator ほか
- **ウェブサイト制作研修**
ホームページ制作入門
WordPress 入門
JavaScript プログラミング基礎 ほか
- **e ビジネス研修**
ネットショップの始め方
アクセス解析基礎
Instagram 集客セミナー ほか

- **グラフィック&映像活用研修**
デジカメ撮影テクニック ほか
- **システム管理者向け研修**
ネットワークセキュリティ基礎 ほか
- **最新 IT 技術活用研修**
1日で学ぶ! IoT 入門
Raspberry Pi による
センサープログラミング実習
演習で学ぶ経営データ分析の基礎 ほか
- **ソフトウェア技術者向け研修**
IT 技術者の論理思考トレーニング ほか

デザインを基礎から学びたい 企業ブランドの育成を図りたい

中小企業の経営者、商品企画責任者、若手デザイナーの方を対象に、デザインマネジメントや商品開発手法、デザインの基礎知識など、デザイン活用のセミナーを開催しています。

デザインコース

デザイン振興部

(サンドーム福井 福井ものづくりキャンパス内)

☎ 0778-21-3154

HP www.fisc.jp/development/academy

福井デザインアカデミー ブランディング&商品開発講座

研修 NO.

1

平成塾 2018

次世代を担う人材が切磋琢磨し合う場

対 象 経営者・後継者・経営幹部・管理者

開催期間

平成30年6月13日(水)～10月11日(木)

受講料 (税込)

144,000 円

日数/時間/定員

12 日間/ 76 時間/ 25 名

研修のねらい

平成塾では、ビジネスにおけるリーダーシップをもっとも重要なテーマに置き、経営者・後継者・部門管理者として必要なスキルを多彩な講師陣による講義と演習で学びます。どのテーマにおいても、参加者が自部門の業績達成をイメージし、実現していく上での課題を考えていただき、異業種の参加者との議論を深めることでも学習の成果をあげられるように研修を進めます。

開催日時	プログラム	講 師
6月13日(水) 9:30～16:30 4.5H	■オリエンテーション ■自己紹介・名刺交換会 ■校長講話 ■セーレン(株) TPF 事業所見学	福井県中小企業産業大学校 校長 川田 達男 氏
6月28日(木) 9:30～17:00 6.5H	■業績を確実にするためのマネジメント (1) ・リーダーマインドセット ・管理者やリーダーに必要なマネジメント能力 ・業績を確実にするためのマネジメント原則 1 目標のマネジメント・・・目的と成果は明確か 2 計画のマネジメント・・・組織の計画と個人の計画 ・演習 (事例研究)	(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和 氏
7月10日(火) 9:30～17:00 6.5H	■ロジカル思考力でビジネス解決力を高める ・チームの力を引き出す2つの思考法 ・「論理構築力」で筋道を組み立てる ・「批判的思考力」で論理を検証し、筋道を練り上げる ・「多面的思考力」で他の考え方を探り、最適な道筋を見つけ出す	組織コンサルタント 日本ファシリテーション協会 フェロー 堀 俊俊 氏
7月11日(水) 9:30～17:00 6.5H	■問題解決の質を高めるファシリテーションスキル ・問題解決と組織の活性化は会議から ・舵取り役「ファシリテーター」 ・ファシリテーションの4つのスキル ・ファシリテーターの実践的テクニック	
7月30日(月) 9:30～17:00 6.5H	■ビジネス感度を高める事業戦略とマーケティングの構築 ・事業戦略とマーケティングの関係性 ・マーケティングセンスを磨く思考法 ・マーケティングマネジメント (SWOT、5forces 等) ・マーケティングミックス ・差別化マーケティングの実践 ・自社のビジネスモデルを俯瞰する ・演習 (事例研究)	慶應 MCC シニアコンサルタント 桑畑 幸博 氏
7月31日(火) 9:30～17:00 6.5H		
8月30日(木) 9:30～17:00 6.5H	■変革型リーダーのコミュニケーション力・部下育成力 ・自組織の強いところ、改善すべきところ ・変革型リーダーシップとは？ ・組織ぐるみの変革のために ・部下のモチベーションマネジメント ・部下との信頼関係とコミュニケーション強化 ・部下が求める上司とは？ 期待と役割 ・部下を納得させ、自律性を促す ・部下の可能性を広げる褒め方・叱り方	(株) Y's オーダー 代表取締役 藤野 祐美 氏
8月31日(金) 9:30～17:00 6.5H		
9月11日(火) 9:30～17:00 6.5H	■収益につながる計数感覚を養う ・財務諸表の基礎知識 ・「数字を読み・活かす」計数感覚 ・損益計算書から管理会計へ発想を転換せよ ・数字とマーケティング・心理学の接点 (行動経済学) ・PDCA から OODA 発想へ	田中公認会計士事務所 所長 田中 靖浩 氏

<p>9月12日(水) 9:30~17:00 6.5H</p>	<p>■生産性改善と組織変革につながる働き方 ・「働き方改革」が目指すもの ・生産性改善のための視点と人材マネジメント 長時間マインド/無駄な業務/仕事の受け渡し/不毛な会議 過剰品質な資料/回らないPDCA/ギスギス職場</p>	<p>(株) AND CREATE 代表取締役 ^{しみず} 清水 ^{くみこ} 久三子 氏</p>
<p>9月27日(木) 9:30~17:00 6.5H</p>	<p>■知っておかなければならない企業経営の本質 ・自社は何のために存在しているのか(会社とは何か/経営理念) ・経営トップに求められる戦略的意思決定(影響力の武器ほか) ・これからの経営スタイル ・演習(事例研究)</p>	<p>KEY ISSUES (有) 代表取締役社長 ^{まりの} 桐野 ^{まさあき} 将明 氏</p>
<p>10月11日(木) 9:30~17:00 6.5H</p>	<p>■業績を確実にするためのマネジメント(2) ・業績を確実にするためのマネジメント原則 3 組織マネジメント - - - メンバー選出と役割分担 4 進捗マネジメント - - - 具体的な成果物でチェックする 5 意欲マネジメント - - - 意欲付けと都度評価 6 育成マネジメント - - - 学習する組織作り ・演習(事例研究)</p>	<p>[前掲] (株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 ^{せきね} 関根 ^{としかず} 利和 氏</p>

受講者の声

- ・研修毎に、学習したことを会社で実践しているが、上司から評価され、モチベーションが上がっている。
- ・部下を育成する上で多くの気付きと私自身の接し方に問題点があることが分かった。過去にとらわれずに、未来志向で物事に取り組むこと、そしてコミュニケーションの大事さを痛感した。
- ・他業種の方と研修する中で、様々な角度から意見や考え方を学ぶ事ができた。日常業務ではあまり意識したことがないことにも気付きがあり、大変有意義だった。



講師(出講順)	
<p>福井県中小企業産業大学校 校長 川田 達男</p>	<p>福井県生まれ。1962年、福井精練加工(株)(現セーレン(株))入社。要職を歴任後1987年、代表取締役社長に就任する。現在、代表取締役会長/最高経営責任者。福井県経済団体連合会会長、福井県商工会議所連合会会頭のほか、中小企業政策審議会委員、同審議会における「ちいさな企業 未来部会」部会長も務めるなど、県内、国内の経済発展・産業活性化に尽力している。</p>
<p>(株)コンサルティング・フェア・ブレイン 代表取締役 関根 利和 氏</p>	<p>埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。山梨学院大学経営情報学部の特別講師。数多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。特に人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。"難しい話をわかりやすく"がモットー。</p>
<p>組織コンサルタント 日本ファシリテーション協会 フェロー 堀 公俊 氏</p>	<p>大阪大学大学院工学研究科修了。大手精密機器メーカーにて、商品開発や経営企画に従事するかたわら、組織改革、企業合併、教育研修、コミュニティ活動、市民運動など、多彩な分野でファシリテーション活動を展開。2003年に有志と共に「日本ファシリテーション協会」を設立し、初代会長に就任。執筆や講演活動を通じてファシリテーションの普及・啓発に努めている。著書に、『ファシリテーション入門』『ビジネスフレームワーク』『ワンフレーズ論理思考』など多数。海外でも数多く翻訳・出版されている。</p>
<p>慶應 MCC シニアコンサルタント 桑畑 幸博 氏</p>	<p>1985年、九州大学経済学部卒業。NECにてシステムインテグレーションやグループウェアコンサルティング等に携わるかたわら、社内プロジェクトでコラボレーション支援の研究を行い、論旨・論点・論脈を図解しながら会議を行う手法「コラジェクタ®」を開発。2001年から慶應 MCC シニアコンサルタント。中心研究領域は、戦略思考・マーケティング・論理思考・ファシリテーションで、大手企業において次世代リーダー育成、本質課題やコンセプチュアルスキル開発、マーケティングの研修を多数展開している。</p>
<p>(株)Y's オーダー 代表取締役 藤野 祐美 氏</p>	<p>オーストラリア BOND 大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ(現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーマイストインク社人事部勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートレコ社の日本法人立ち上げに参画。更に関連会社2社を立ち上げ、取締役に就任。アジア太平洋地域人事統括として、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成・モチベーションマネジメント・ダイバーシティマネジメント・メンタルヘルスマネジメント・コミュニケーション等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。</p>
<p>田中公認会計士事務所 所長 田中 靖浩 氏</p>	<p>1963年三重県四日市市出身。早稲田大学卒業後、外資系コンサルティング会社を経て現職。中小企業向け経営コンサルティング、経営・会計セミナー、講演、書籍の執筆、新聞・雑誌の連載などで活動中。最近では、落語家との共演イベントを開催するなど活動の幅を広げている。主な著書「実学入門 経営がみえる会計」「日経文庫 クイズで身につく会社の数字」など。</p>
<p>(株) AND CREATE 代表取締役 清水 久三子 氏</p>	<p>大手アパレル企業を経て、1998年にブライズウォーターハウスコンサルタント(現IBM)入社。多くの新規事業戦略立案・展開プロジェクトや、コンサルタント・SEを対象とした人材ビジョン策定、育成プログラムの企画・開発・展開をリードしてきた。2013年に独立。創造性と生産性を向上させるプログラムを多数提供しているほか、全国で講師活動、コンサルティングを行っている。著書『外資系コンサル流「残業だらけ職場」の劇的改善術』、『プロの課題設定力』、『外資系コンサルに学ぶ聞き方の教科書』など多数。</p>
<p>KEY ISSUES (有) 代表取締役社長 桐野 将明 氏</p>	<p>慶応義塾大学院経営管理研究科卒業。アンダーセンコンサルティング(現アクセンチュア(株))にて大手企業の経営、会計、人事のコンサルティング活動に従事。その後、アメリカンファミリー生命保険で経営企画、新規事業開発、マネジメント改革、提携プロジェクトに従事した。異業種交流セミナーコーディネーター、次世代経営者育成プログラム講師、経営幹部候補者の戦略発想力・企画提言力強化、理想の経営リーダー像の明確化に尽力している。2005年、KEY ISSUES (有)を設立。</p>

研修 NO.

2

管理者のためのマネジメント力強化セミナー

業績向上に必須の管理能力を磨く

対象 管理者

開催期間

平成30年10月30日(火)・31日(水)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2日間 / 12時間 / 20名

講師



㈱コンサルティング・フェア・ブレイン
代表取締役 関根 利和 氏

埼玉大学理工学部卒業。外資系自動車部品メーカー勤務を経て現職。多くの企業において、人材育成、目標管理制度、業務分析、プロジェクト支援、ネットワークの構築・運用管理等のコンサルティングを手掛ける。人材育成では、経営幹部から管理職、中堅、新人まで幅広く対象としている。豊かな経験をふまえた実践的で明快な指導には定評がある。"難しい話をわかりやすく"がモットー。

研修のねらい

組織には存在目的があり、その目的を実現するのが管理者の役割です。そのためには、組織と仕事をやりくりするマネジメント能力が求められ、課題を設定し組織力を結集しながら成果を出していく最適な仕事の進め方を理解し行動することが必要です。この研修では、ケーススタディを通して、業務遂行・組織運営に必要な管理能力について、基本的な考え方と具体的なスキルを学びます。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 管理者に必要なマネジメント能力
 - ・管理者の役割
 - ・業績向上に必要な3つの業務
- 業績を確実にするマネジメント
 1. 目標を設定する
目的と成果は明確か
 2. 計画、実行する
プロセスを定義する
 3. 組織化する
人材に役割を与え合意する
- 4. 進捗を管理する
具体的な成果物でチェックする
- 5. コミュニケーション能力を伸ばす
結果とプロセスと進捗状況を共有する
- 6. モチベーションを高め維持する
自律的と他律的意欲付け、都度評価
- 7. 計画的に育成する
あらゆる場面で意図的に部下の成長を促す

<ケーススタディ>

受講者の声

・目的・目標設定の重要性、「改善すること」「新規に何かをすること」の大切さを再認識できた。
・業務を遂行していく上で目的と役割が特に重要であることを強く感じた。
・信頼関係を構築するための部下との面談について、大事なポイントを学ぶことができた。

研修 NO.

3

管理者のための基礎力習得セミナー

管理者に求められるスキルとマインドを身につける！

対象 管理者、管理者候補者

開催期間

平成30年9月20日(木)・21日(金)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2日間 / 12時間 / 25名

講師



㈱マネジメント・ラーニング
代表取締役 久保田 康司 氏

関西学院大学大学院 商学部商学研究科マネジメントコース修了 (MBA)。神戸大学大学院経営学研究科修了。大学卒業後、カネボウ㈱に入社、営業担当として第一線で活躍。1999年、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン®の運営会社である㈱ユー・エス・ジェイ開業メンバーとして参画し、開業当初の礎を築く。2005年、SMBCコンサルティング㈱に入社。プログラム開発や講師として数々の実績を残した。2012年㈱マネジメント・ラーニングを設立し、代表取締役に就任。

研修のねらい

管理者には、部下の仕事を通じて組織の目標を達成することが求められます。そのためにはまず、組織運営に必要なマインドや、知識、スキルなど、原理原則を踏まえて行動することが求められます。この研修では、ゲームやグループワークを通して、管理者の仕事に求められるマネジメントやリーダーシップ、部下育成などについて学び、管理者としての基礎力、総合力の強化をめざします。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 管理者の役割とは
 - ・管理とは何か、今までの仕事の違い
 - ・押さえるべき8つの仕事
- 求められる倫理観とコンプライアンス
 - ・管理職としての倫理観
 - ・信頼とコンプライアンスを浸透させる
- 管理者のマネジメント力
 - ・経営理念を理解し、浸透させる
 - ・組織で目標を達成するとは
- 部下とのコミュニケーション
 - ・部下育成の基本
 - ・ティーチングとコーチング
 - ・部下の褒め方、叱り方
- 管理者のリーダーシップ
 - ・マネジメントとリーダーシップの違い

受講者の声

・体験型の研修会でとても分かりやすく、納得出来る内容で満足だった。
・褒め方と叱り方など、今後身につけなくてはならないことがはっきり分かった。
・現在の自分の仕事のやり方を見直すきっかけになった。
・リーダーシップとマネジメントを混同していたが今回の研修で違いが分かった。

研修 NO.

4

リーダーシップ養成講座

チームのパフォーマンスを最大限に引き出す条件とは

対 象 管理者、チームリーダー、中堅社員

開催期間

平成30年7月5日(木)・6日(金)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 25 名

講 師



SUMI 人材教育開発研究所

代表 角 幸子 氏

日本航空勤務後、大学講師を勤めるとともに、教育機関にて研修事業に携わる。その後、SUMI 人材教育開発研究所を設立。「熱意をもって支援し続ける心」をモットーに、教育コンサルタントや、中堅から管理職までの研修を数多く手がける。専門分野はリーダーシップ、コミュニケーション、CS、創造力・発想力向上等。豊富な経験と、心理分析士、産業カウンセラー等の資格を活かした、納得性の高い受講者参加型の講義には定評がある。

研修のねらい

チームで成果を出すには、主体的に行動するメンバーと、周囲を巻き込みながら目標達成へ導くリーダーシップが欠かせません。

この研修では、リーダーシップ発揮の仕方、メンバーへの効果的な指示・指導・育成方法について具体的なステップをつかみます。ゲーム、ケーススタディ、自己診断チェック、ロールプレイングなど多様な演習を織り混ぜて深い気づきを引き出します。

プログラム (各日9:30~16:30)

■環境変化と期待されるリーダー像

- ・企業を取り囲む環境変化
- ・今求められる働き方とリーダーシップ

■優れたリーダーの条件とは

- ・チームパフォーマンスの促進・阻害要因
- ・自己分析で自己の強み、弱みを整理する

■リーダーシップ発揮の3ステップ

- ①信頼を構築する
 - ・他者理解のための積極傾聴
 - ・伝えるための表現力

②ゴールを設定し浸透させる

- ・SMARTモデル

③メンバーの力を引き出す

- ・「ティーチング」で効果的に教える
- ・「コーチング」で意欲と主体性を引き出す
- ・「ファシリテーション」で創造性を育てる

■職場実践に向けて 目標設定

- ・目標設定の仕方、考え方

受講者の声

- ・「共感する」ことの重要さに気づいた。後輩、上司に対して発揮していきたい。
- ・実践を何回も体験できた。色々な事例で説明されて分かりやすかった。非常に役立つ。
- ・実践的なケーススタディであるべき姿を実感した。さらにゲームで理解に繋がった。
- ・「今」という時代に合う内容で非常に満足。どう自社に落とし込むか自分で答を出していく。

研修 NO.

5

「自発的行動」を引き出す部下育成講座

ビジネスコーチングで身につける“6つの基本能力”

対 象 管理者、リーダー、育成担当者等

開催期間

平成30年9月26日(水)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 7 時間 / 30 名

講 師



ディレクターズ(株)

代表取締役 井上 安立 氏

JR西日本にて海外事業、旅行事業、再編プロジェクトに従事。経営コンサルティング会社2社を共同で設立。企業の販売網再構築プロジェクトや組織改革プロジェクト等に携わり、実績を重ねる。2005年よりコーチング・ラボ・ウエストに参加。参加者の考えと意欲を引き出すコーチングスタイルや気づき、学び、自発性を促す参加型研修を通じて、次世代リーダー育成、組織変革に取り組んでいる。2015年1月より、ディレクターズ(株)代表取締役。

研修のねらい

自ら考え実行できる人材を育てることは、企業全体の力になります。リーダーが自発性を引き出すためのコミュニケーションを身につけることで、部下はスムーズに目標を達成し、自信をつけ、成長していきます。

この研修では、部下育成を効果的に行うために必要となる6つの基本能力を、「ビジネスコーチング」手法をベースに学びます。

プログラム (9:30~17:30)

■チームでの成果を高めるには

- ⑤伝える力 効果的に伝える
- ⑥承認力 変化や魅力を伝える

■ビジネスコーチングとは

- ・なぜコーチングが求められるのか
- ・コーチングの3要素、3原則

■現場でのコーチングの実践と応用

- ・PDCサイクルが成果を生む
- ・次につなげる成果の明確化

■「部下育成」6つの基本能力

- ①観察力 タイプに応じた関わり方
- ②関係構築力 信頼関係を築く
- ③傾聴力 話を本気で聞く
- ④質問力 行動を促進する

受講者の声

- ・部下が自分と違うタイプであることを再認識した。効果的な関わり方があるとわかった。
- ・ポイントポイントでアドバイスがあるなど分かり易い解説で、非常に理解しやすかった。
- ・褒め方、叱り方、指示の出し方など、細かくタイプ別に学ぶことができとても良かった。

スキルアップ

研修 NO.

6

中堅社員の目標達成力強化セミナー

組織の中核となる人材をめざす！

対象 中堅社員

開催期間

平成30年12月10日(月)・11日(火)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 25 名

講師



(株)Y's オーダー

代表取締役 **藤野 祐美** 氏

オーストラリア BOND 大学大学院経営学修士。ミノルタカメラ (現コニカミノルタ)、プロクター・アンド・ギャンブルファーイーストインク社人事部勤務を経て、世界最大の水産飼料会社ニュートロ社の日本法人立ち上げに参画。更に関連会社 2 社を立ち上げ取締役に就任。アジア太平洋地域人事統括として、組織・人材開発に従事。独立後、リーダー育成、モチベーションマネジメント、ダイバーシティマネジメント、メンタルヘルスマネジメント、コミュニケーション等の分野にて、若年層から経営者層まで幅広く指導している。

研修のねらい

中堅社員は、企業の将来を担う人材として重要なポジションであり、次のステップへと成長し結果を出していくためには、仕事を成功へ導く原則を押さえることが重要です。

この研修では、中堅社員に求められる役割を認識するとともに、組織の中核となる人材へと成長し、目標を達成する上で必須の基礎力を、ケースや演習を通して身につけます。

プログラム (各日 9:30~16:30)

- 組織の要、中堅社員に求められていること
- 目標設定 ~目標設定の重要性~
 - ・目標の立て方の原則
- 計画 ~目標達成のための計画の立て方~
 - ・なぜ、目標が達成されないのか
 - ・目標達成のためのタイムマネジメント
- 問題発見と解決 ~目標達成を妨げるもの~
 - ・そもそも問題とは
 - ・問題解決力をつけるには
- コミュニケーション ~目標コミットメント~
 - ・なぜ、あなたの思いや考えが伝わらないのか
 - ・話の組み立てから考える
- 影響力 ~周囲の巻き込み方~
 - ・周囲の賛同を得るコミュニケーション力
 - ・上司、同僚、後輩を巻き込む影響力とは
- モチベーションマネジメント
 - ~目標に向かって歩み続ける~
 - ・そもそもやる気とは
 - ・自分でできるやる気のマネジメント
- セルフリーダーシップ
 - ・自分を動かすのは自分

受講者の声

- ・目標達成までのプロセス、コミュニケーション等の細かな部分が分かった。
- ・モチベーション向上のための方法と、自分はどうかあるべきかを考える機会になった。
- ・ホスマネジメントにより、仕事の改善につなげられるように実践したい。

研修 NO.

7

プレゼン・交渉力強化セミナー

相手の“心をつかみ”“交渉を動かす”実践スキルを習得！

対象 中堅社員

開催期間

平成31年2月26日(火)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 30 名

講師



(株)ネクストステージ・プロデュース

代表取締役 **三神 結衣** 氏

大学卒業後、繊維関係の商社に総合職として入社。その後、フリーアナウンサーとして独立し、番組を通じて人の本質に興味を持ち、渡米して実践心理学やコーチングなどの能力開発トレーニングを受ける。帰国後、数々の現場経験と、アクターズメソッド・心理学などを体系立て、人間力アップのためのトレーニングを確立し、2002年に(株)ネクストステージ・プロデュースを設立。

研修のねらい

心から提案を受け入れ納得してもらうには、伝え方がとても重要です。

この研修では、プレゼンでカギを握る“伝え方”に重点をおき、心理学的な要素を取り入れた演習を重ねることで、対人コミュニケーション力の向上をめざします。知識や技術だけでなく、実践型で“相手の心をつかむプレゼンテーション”の方法を体得します。

プログラム (9:30~16:30)

- プレゼンテーションを成功させる3要素
- 伝えるために必須の原則
- 「聞いてもらえる話」にするポイント
- 相手の心の扉を開く5ステップ
- あなたの存在を印象に残すには
- 五感に働きかけて印象を残す
- 心に残る声・話し方
- 相手が納得でき印象に残るシナリオ
- 最初の3分で勝負が決まる
- プレゼンテーション実習・フィードバック
- 交渉が動く納得の瞬間

受講者の声

- ・プレゼンにおける心構え、スキル、振る舞いの勉強ができた。
- ・普段のプレゼンで気づけなかったこと、参考になることがたくさんあった。
- ・会社内の打ち合わせや、メーカーとの打ち合わせ等に役立てられそうだ。

研修 NO.

8

若手社員のための「先読み仕事術」

仕事力を高め自立型社員をめざそう！

対象 若手社員

開催期間

平成30年8月23日(木)・24日(金)

受講料 (税込)

30,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 30 名

講師



エンパワーモチベーション
代表 **北川 和恵** 氏

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012 年よりエンパワーモチベーション代表として実務研修、ヒューマンスキル研修、また、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。

受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研修のねらい

「指示待ち」ではなく相手の望んでいることを察し、自ら考え行動する社員が求められています。そのためには、上司からの指示の内容を正しく理解し、意欲的に仕事に取り組み、より効率のよい進め方を検討しつつ、チームに貢献していく姿勢が大切です。

この研修では、「上司からの指示の受け方」、「報告の仕方」などの仕事の基本を確認した上で、気配り・段取りの行き届いた仕事の仕方を学びます。

プログラム (各日 9:30~16:30)

- 「先読み」は付加価値を高めること
 - ・顧客満足、上司満足を意識する
 - ・周りにプラスの影響を与える
- 仕事の成果を左右するコミュニケーション
 - ・コミュニケーションギャップが起こる原因
 - ・意図と解釈の違いを無くす5つの方法
- まずは仕事の基本を押さえる
 - ・なぜ「報告・連絡・相談」が重要なのか
 - ・指示、命令の受け方の留意点
- 段取り力を高めてスピードアップ
 - ・改善意識を持って生産性を上げる
 - ・ムダを無くしてサクサク仕事をする
- 先読み対応で会社の利益に貢献する
 - ・期待通りの仕事にプラスアルファする
 - ・顧客満足の原理原則を理解し先回りする
- モチベーションは自分で管理する
 - ・セルフコントロールで活き活き仕事をする

受講者の声

- ・本当に楽しい2日間だった。初対面の人達と協力して目的に向かう体験は素晴らしい。
- ・目的、方針、情報の共有など、何と何がつながっているのかがしっかり理解できた。
- ・できていないことが明確になったので、明日から意識して改善する。

研修 NO.

9

若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー

ビジネス基礎力を鍛える！「納得を得る話し方」「目的に沿った文書作成」を習得

対象 若手社員

開催期間

平成30年7月26日(木)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 25 名

講師



(株)ビジネスプラスサポート
人財育成プロデューサー
藤井 由香里 氏

人材育成会社の社長秘書、育成人事スタッフとして第一線の顧客対応にあたる。接遇研修・新入社員研修など社内育成を担うほか、人事担当として、採用活動、キャリア面談・メンタルヘルス対応・ハラスメント相談窓口を担当する。2016 年にキャリアアカウンセラーとして独立し大学生や若年層のキャリア開発を中心に活動。

現在、(株)ビジネスプラスサポートの人財育成プロデューサーとして、「受講者の自信とやる気を引き出すきめ細やかな指導」を信条に、新入社員・中堅社員研修、ヒューマンスキル研修などを担当している。

研修のねらい

「上司はなぜ、私の話をわかってくれないんだろう…」そんな風に感じたことはありませんか？伝えたいことを「正確にわかりやすく伝える」ためには基本があります。

この研修では、「話す」「書く」の両面から、「納得を得る話し方」「目的に沿った文書作成」の基本を学び、ビジネス基礎力である「伝える力」を身に付けます。「上司」や「お客様」に対応する場面でのワークを通して、自分の伝え方の課題を見つけ、具体的な改善につなげます。

プログラム (9:30~16:30)

- 成果を出すために不可欠な「伝える力」
 - ・ビジネスは伝えることの連続
 - ・意図が伝わらないのはなぜか
- 「心と行動」を動かす話し方
 - ・伝える話し方のポイント
 - ・プレゼンテーション力向上
- ベースは「論理的思考力」
 - ・論理思考で物事を筋道立てて考える
 - ・論理的な伝え方のフレームワーク
- 納得を得る「書く力」
 - ・書く前に徹底的に考える
 - ・「書く力」を高める実践演習
- 納得を得る話し方
 - ・読み手の立場に立った文書作成のポイント
 - ・文書の目的を考える
 - ・伝えるメールの書き方
- 納得を得る「書く力」
 - ・書く前に徹底的に考える
 - ・「書く力」を高める実践演習
- 納得を得る話し方
 - ・WIN-WIN の結果を導き「YES」を引き出す
 - ・分かりやすい報告のポイント

受講者の声

- ・普段の話し方だけでなくプレゼンテーションでの話し方や書き方など役に立つことが多く、デザインや商品開発での表現にも使えることが多くあった。
- ・話の組み立て方や文章の内容以外に、話す時の姿勢・表情など必要なことがたくさんあることがわかった。

スキルアップ

研修 NO.

10

新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座

行動目標を決めて実践！6ヵ月間で実力をつける！

対象 新入社員

開催期間

平成30年4月12日(木)・13日(金)・10月10日(水)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

3日間 / 19.5時間 / 30名

講師



エンパワーモチベーション

代表 **北川 和恵氏**

アナウンススクール講師を経て、人材育成会社にて企業研修・セミナー講師として経験を積む。2012年よりエンパワーモチベーション代表として実務研修、ヒューマンスキル研修、また、小売・サービス業を中心に、調査事業・現場指導で活躍中。

受講者の目線で熱く語りかける講義は、参加者のモチベーションを高め、ポジティブな思考と姿勢、能力を引き出すことで定評がある。

研修のねらい

1. 『学生と企業人との違いを理解し、意識の切り替えを図ること』 2. 『ビジネスの原則を理解し、実際に行動できること』 3. 『仕事に楽しさを見つけ、自信を持っていきいきと仕事に取り組めること』の3つを研修全体の成果目標に据え、企業人としての心構え、マナー、仕事、人間関係の基本を学びます。
半年後のフォローアップ研修では、学習したことをどのように活かしたかを振り返り、企業人として自信を持って仕事に取り組めるようステップアップをめざします。また、実践に結びつくように、目標設定シートを作成、上位職者に報告しアドバイスを受けていただきます。

プログラム (各日9:30~17:00)

- 社会人としてのプロ意識確立 → 6ヵ月後のフォローアップ研修まで目標達成に向けて実践!
- 組織人としての心構えと期待される役割 [フォローアップ]
- 職場のコミュニケーション ■6ヵ月を振り返る
- ビジネスマナー・正しい言葉遣い ■チームワークとコミュニケーション
- 電話対応、ビジネス文書、訪問・来客対応 ■主体的に仕事に取り組む
- 効果的な仕事の進め方 ★学んだことを整理する
- ★学んだことを整理する 行動目標を決める

受講者の声

・仕事は基本が重要なこと、それができてこそ仕事が上手くこなせることがわかった。
・6ヶ月経つというんなことを忘れてしまうことが分かった。改めて仕事に前向きになるうと思った。
・自分に足りないものが何なのか分かってとても勉強になった。
・当たり前だと思っていることが、意識すればもっと良くなるという点にたくさん気付かされた。

研修 NO.

11

ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座

後輩に教えるスキルも同時に習得!

対象 若手~中堅社員、育成担当者、ビジネスマナーを学びなおしたい方

開催期間

平成30年10月23日(火)・24日(水)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2日間 / 12時間 / 25名

講師



キャリアアップ・ラボ(株)

パートナー講師 **安田 依鈴未氏**

旅行代理店を退社後、現パナソニックにてインストラクター兼営業社員として活動、関西地区でトップセールスとなる。営業職の経験を活かし、講師として独立、現在に至る。

常に顧客視点のサービスを考える主体性と、接客販売対応の基本スキルとマインドを醸成する研修で定着化に向けて徹底的に指導。受講者の強みや弱み、理解度に合わせたわかりやすい解説で、やる気を引き出し、気付きや成果を実感できると高い評価を得ている。

研修のねらい

企業の顧客に対する考え方は、社員一人ひとりの対応に現れます。顧客を大切に思う気持ちを表現するビジネスマナーは、相手の信頼を得る上で欠かせないスキルです。

この研修では、ビジネスマナーの基本を振り返るとともに、状況に応じたワンランク上の対応を身につけます。後輩に教えることができるレベルをめざして進め、教えるための具体的なスキルや考え方も同時に習得します。

プログラム (各日9:30~16:30)

- あなたが企業のスタンダードになる!
・「わかる」から「できる」、自らが「手本」となる
・原理原則をおさえれば応用できる
- 企業姿勢を伝える「来客対応・訪問」
案内/お茶の出し方/見送り/名刺交換/席次
- プロの対応表現力で魅せる
・第一印象の重要性
・信頼感を与える「立ち居振る舞い」「表情」
- クレームはお客様の期待の声
・クレーム対応の心構えと意識
・クレーム対応の基本ステップ
- 「正しい言葉づかい」の再確認
・間違った言葉づかいは蔓延する
・「話し方」で気配り・心配りを伝える
- 自信をもって教えるために
・「なぜ?」が重要[HOW TO]より[WHY TO]
・教え方の基本スキル
・相手に合わせた教え方
・傾聴力は「信頼関係」をつくる
・教えることを通して自分も成長する
- お客様の信頼をつかむ「電話対応」
・お客様の「声」を聴き取る3つのスキル

研修 NO.

12

外国人と効率的に仕事を進めるコミュニケーションとスキル

対 象 海外赴任予定者、多国籍チームに所属する方（外国人と仕事をする方）、人事担当者

開催期間

平成30年9月13日(木)

受講料（税込）

20,000 円

日数／時間／定員

1 日／6 時間／20 名

講 師



(公財) 日本生産性本部
グローバル・マネジメント・センター
プリンシパル

くろだ かずてる
黒田 和光氏

過去 20 年間、世界 40 カ国で経営改善のプロジェクトおよび各ローカルの経営コンサルタントの育成のプロジェクトを開発、企画、参画、実施。現在も、各地のローカルコンサルタントと現地指導に従事中。

上智大学、米国ジョージタウン大学コーチング校卒業。中小企業診断士、MBA、米国労使協議会名誉会員、アジア生産性機構講師、異文化経営学会員。

研修のねらい

外国人と効率的に仕事を進めるうえで欠かせない考え方やスキルを学びます。まずは異文化を理解すること、そして、日本人の価値観やコミュニケーションスタイルがビジネスにどのような影響を与えるかを認識することが大切です。その上で、上手くコミュニケーションをとるための基本を事例や演習を通じて学びます。

また、「海外現地スタッフとの関係構築の仕方がわからない」「意図が十分に伝わらない」「意見の対立にどう対応しているのかわからない」など実際の現場で起き上がる課題を、建設的に解消するコツやスキルについても、業務経験豊富な講師がわかりやすく解説します。

プログラム（9：30～16：30）

■異文化リテラシー

- ・「日本人が外国人とビジネスをするとき、一番困っていることとは」
- ・多様なものごとの捉え方と価値観
- ・外国人から見た日本文化とは
- ・日本のビジネス文化、価値観を再認識する
- ・様々な国の文化・国民性
- ・異文化でのビジネスシーン
- ・外国人と一緒に仕事をする場面をイメージする

■異文化コミュニケーション

- ・初体面の外国人に印象的に自分を売り込む
- ・個人によるスタイルの差、自分のくせを知る
- ・異なる文化・価値観を持つチームで適切な目標を設定し、最大成果を得る
- ・外国人への過剰な期待や誤解をなくす
- ・国内業務にも活用できる効率的な仕事の進め方

受講者の声

- ・ 実例（現在の事業の写真）や体験を挙げて頂き想像しやすくわかり易かった。
- ・ 異文化交流だけでなく日常の仕事にも役立つと思った。
- ・ 具体的なケースを想定して議論ができたことに満足している。

研修 NO.

13

嶺南教室

対 象

開催期間

研修のねらい

<企画中>

受講料（税込）

地元企業の意見、要望等を集めながら企画します。

日数／時間／定員

プログラム

講 師

<昨年度の実施内容>

≪敦賀、小浜開催≫

「業務改善、CS向上につなげる！スマホ・タブレット活用講座」

(株)ナーツ
代表取締役

野中 栄一氏

研修 NO.

14

営業折衝スキル強化セミナー

真の顧客ニーズをつかんだ提案で売上につなげる！

対象 新人から中堅までの営業担当者

開催期間

平成30年10月17日(水)・18日(木)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2日間 / 14時間 / 20名

講師



(有)アクチャーコンサルティング
代表取締役 **岩月 康隆** 氏

250社以上において増収・増益を実現し、「組織営業の仕掛け人」と称される営業コンサルタント。独自に開発した『M-One 戦略』理論を用いて、組織営業導入をコンサルティングの軸に実践指導を行っている。セミナーでは、新任営業の基礎教育から営業部・課長の営業マネジメント手法まで営業指導を得意とし、戦略から戦術、戦闘に落とし込むプロセス構築と実行の仕組みを提供し続けている。セミナー受講者のアンケート結果でも高い評価を得ている。

研修のねらい

企業間競争の激化、顧客ニーズの多様化など、営業を取り巻く環境が変化の中で、顧客の真のニーズをつかみ、さらに半歩進んだ提案をしていかなければ、売上につなげることはできません。

この研修では、営業の基盤となる提案力を強化するため、クロージングまでの各プロセスにおける折衝スキルや提案営業の知識を学び、ロールプレイを通して営業技術をマスターします。

プログラム (各日9:30~17:30)

- 営業を取り巻く環境変化
 - ・社会、業界、市場の変化と営業環境
- 折衝の基礎知識
 - ・営業すべき顧客ターゲットング
 - ・顧客心理と必要な営業スキル
- 折衝の基本スキル
 - ・人間関係スキル、質問スキル、傾聴力
 - ・ニーズ把握力
- クロージングプロセスと折衝ポイント
 - ・提案書作成スキル
- クロージングプロセスと実践
 - ・プレゼンテーションスキル
 - ・クロージングスキル
- 心理誘導法
 - ・NoをYesにする心理誘導術
 - ・話法と振る舞い

受講者の声

- ・営業活動を体系的に学ぶことができた。
- ・成約までには数々のステップがあり、ひとつ一つは難しくないことが分かった。
- ・ロールプレイなどで実践的に学ぶことができた。
- ・講師の実体験や、重要なところは何度も繰り返すなどわかりやすい講義だった。

研修 NO.

15

マーケティング戦略の基本と実践

アイデア 100本ノックで徹底強化！

NEW

対象 経営者、リーダー、これから企画業務に携わる若手社員

開催期間

平成30年11月27日(火)・28日(水)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

2日間 / 12時間 / 24名

講師



ストラテジー&タクティクス(株)
代表取締役 **佐藤 義典** 氏

中小企業診断士、米国トップスクール MBA 取得。通信会社、外資系メーカー、外資系エージェンシーを経て現職。マーケティング・営業の幅広い経験を持つ。豊富な経験に基づく実践的なマーケティングのコンサルティングは経営者の評価が高く、企業研修もわかりやすいと評判。読者約2万人の人気メルマガ「売れたま!」の発行者としても知られる。代表著書は、2005年に発売された『図解実戦マーケティング戦略』。(アマゾンランキング、マーケティング・セールス部門 第1位)。

研修のねらい

“モノ余り”の売れない時代に売るためには「顧客にグサッと刺さる」ような、鋭く尖った強みを作り出すことが大切です。

この研修では、そのためのマーケティング戦略の基本的な考え方と実戦方法を、豊富な事例と演習を通して身につけます。

「アイデア 100本ノック」では、数多くの切り口と具体的事例を用いて、自社の商品・サービスを様々な角度から分析します。現場経験豊富な講師の知識と経験が詰まった、実戦的な研修です。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 顧客にとっての価値-ベネフィット
 - お客様は「モノ」ではなく、自分が欲しい「価値」を買う
- 顧客視点で打ち手を作る「マインドフロー」
 - 七つの関門を突破する
 - 認知-興味-行動-比較-購買-利用-愛情
- 自社商品への展開
 - アイデア100本ノックで企画力を徹底強化！
- 4P-商品、価格、販路、広告・販促という4つの要
- 顧客に刺さる戦略「戦略BASICS」
 - 1)儲かる戦場で戦う
 - 2)独自資産を持つ
 - 3)差別化する
 - 4)顧客志向で考える
 - 5)良いメッセージを送る

研修 NO.

16

ストーリーやこだわりで売る！ブランド構築セミナー 中小企業だからこそできるブランディング

NEW

対象 商品企画、営業、マーケティング担当者

開催期間

平成30年6月19日(火)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



(株)DDR

代表取締役 **安藤 竜二** 氏

1971年、愛知県岡崎市生まれ。高校卒業後、ロックスターを夢見て上京するが挫折、1993年に岡崎の老舗木材会社に入社。作業員からスタートして営業マンに。

2003年、社内ベンチャーで家具ブランド「SIKI」を立ち上げ。フリープロデューサーとして東京で店舗プロデュースやブランド開発を手がけた後、故郷岡崎に戻り、2006年、ブランディング・カンパニーの(株)DDRを設立。

研修のねらい

“ブランディング”とは、自社の商品・サービスまたは自社の存在そのものについて、消費者が一定のイメージを持ち、市場での価値を高めるためのマーケティング戦略のことです。ブランドの持つ力は、いわゆる「ブランド品」のような高級品だけに限らず、中小企業や地域ビジネスも戦略次第で「ブランド」になり、「ブランド力」を持つようになります。

この研修は、“中小企業だからこそできるブランディング”について、基本的な知識から実践に繋げる手法まで学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■ブランドとは「消費者との約束の言葉」

ブランディングの基礎知識
中小企業のブランディング成功事例
ブランドプロミス・ベルソナ設定

■メディアに取り上げられる発信法

中小企業だからこそできるメディア活用方法
…ブランドメディア発信
実践型プレスリリース作成

■自社の強みを発信するためのブランドツールづくり

「消費者の心を掴む」販促ツール作成

■社員一丸で構築する自社ブランド

社員を巻き込む「トルネードブランディング」

営業
マーケティング

研修 NO.

17

マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座 Excelによる効果的な分析手法を学ぶ

対象 営業・マーケティング担当者 (※エクセルの基本的な操作を理解している方に限ります)

開催期間

平成30年9月19日(水)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1日/6時間/20名

講師



システムリサーチ&コンサルト(株)

代表取締役 **住中 光夫** 氏

コンピュータ販売会社の営業やSEとしてユーザーをサポートし、食品卸会社の情報システム部門責任者として情報システムの導入を行う。その後アパレル販売会社の経営者として情報を経営的に活かすことを実践し、システムリサーチ&コンサルト(株)を設立。30年間に亘り、情報システムの構築・活用などのコンサルティングや各種セミナー講師として活躍中。これまでに約2万名の社員研修を実施。マイクロソフト社のセミナーでは、3回連続して受講者からNo.1の評価を受けた。主な著書『パワポで極める常勝プレゼン』(アスキー・メディアワークス社)、『売上が伸びるビジネスデータ分析術』(日経BP社)など多数。

研修のねらい

『社内に蓄積されている多量なデータを利用して業務改善につなげたい』『マーケティングや経営企画に活かしたい』など、先の見えない時代だからこそ、効率的・効果的にビジネスの実態を把握し、適切な戦略の選定を行う必要があります。

この研修では、シチュエーション毎の効果的な分析手法を理解してもらうために、エクセルの便利な分析機能を紹介しながら、実務に直結する多量データの分析やビジュアルな分析の手法を分かりやすく解説・実演します。

※受講者はパソコン操作を行いません。講師によるエクセル実演を見ながら習得していただきます。

プログラム (9:30~16:30)

■データを活かしたビジネス戦略

■社内のデータ分析力を強化する

■ビジネスデータ分析の基本と分析手法

・ビジネスデータ分析の基本と進め方
・ビジュアルなデータ分析の進め方と表現方法
・情報の読み方と活用の仕方をつかむ
・押さえておきたいデータ分析の三原則
・ビジネスデータ分析の4つの基本手法

■業務別データ分析の手法

・顧客・得意先の分析
・商品分析から顧客全体のニーズを分析
・業種、チャネル、地域別の売上、利益動向を分析

■エクセル1つでここまで出来る!

・こんなに便利!ピボットテーブル機能
・ピボットテーブル活用の基本

■数万件の多量データ分析を行ってみる

<実演>

受講者の声

- ・データ分析の方法、スピーディに分析して問題解決に至るポイントが分かり、大変満足。
- ・知らなかったことが多く、目からうろこだった。早く会社のデータで活用したい。
- ・会社の全体レベルを上げて、ピボットでの会議ができるレベルに持っていきたい。
- ・取引先への営業で具体的に説明する内容のヒントを掴むことができた。

研修 NO.

18

決算書の読みこなし方と経営分析のポイント

会社の真の姿を把握する力、改善できる知恵を身につける

対象 経営者、管理者、経営企画・経理部門のスタッフ

開催期間

平成30年7月18日(水)・19日(木)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 25 名

講師



税理士・米国税理士・CFP (R)

高下 淳子 氏

外資系コンサルティング会社 (監査法人) に勤務のち独立開業。税務会計顧問、経営コンサルティング業のほか、各地の金融機関・商工会議所・各種団体等のセミナー講師としても活躍中。経理担当者はもちろん、経営幹部、新入社員、後継者などを対象とした、「明快」かつ、分かりやすい「実践的講義」には定評がある。

著書には、『決算書を読みこなし経営分析ができる本』(日本実業出版社)、『やる気が出てくる決算書が読める魔法のステップ』(ソーテック社) など多数。

研修のねらい

「決算書」はその会社についての情報の宝庫です。決算書を読みこなし分析することで、様々な経営状況が見えてきます。

この研修では、会社経営の舵取りに必要な不可欠な経営分析指標にポイントを絞り、読み方、計算方法、結果からわかってくる意味を学びその上で、経営を改善するための決算書活用法や数字の見方のコツを掴みます。サンプル決算書などでの演習や事例を通して、実際に“使える”ように分かりやすく具体的に進めます。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 決算書は「5つの箱」で理解しよう
・“5つの箱”で決算書を作成しよう <演習>
- 生産性の高い会社であり続けるために
・サンプル会社の生産性を見てみよう <演習>
- 貸借対照表を読みこなすポイント
・分析指標を計算してみよう <演習>
- 知っておきたいキャッシュフロー経営の基礎
・“キャッシュフロー計算書”を作成してみよう
- 株主資本等変動計算書と注記表
- 採算管理と損益分岐点分析
・簡単な「利益計画」を立ててみよう <演習>
- 損益計算書から儲ける力を判断する
・分析指標を計算してみよう <演習>

受講者の声

- ・内容の濃さに満足している。経理知識がほぼなかったにも関わらず、良く理解することができた。
- ・聞きたかったこと、今までできなかったことが、ほぼ網羅された内容だった。
- ・右も左もわからなかったが、回転率や経営状況をどう把握すればよいか仕組みが良く分かった。
- ・Excel まかせて集計等を行ってきたが、目的や数字の意味を学ぶことができ大変勉強になった。
- ・ムダな時間が少なく濃厚な講義だった。経営状況を把握するために活かしたい。

研修 NO.

19

間接業務の仕事改善セミナー

仕事の質を高めて生産性向上を実現!

NEW

対象 管理業務、間接業務に携わる若手・中堅社員 ※業種は問いません
(総務、人事、営業、生産、物流等の各部門で管理業務、間接業務を担当している方)

開催期間

平成30年6月27日(水)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 30 名

講師



シマックス経営研究所

代表 島田 一弘 氏

日本能率協会にて、付加価値経営、業務改善、オフィスのQC、管理・間接業務の5Sと見える化、生産管理、IE、QC、ボカミス防止、なぜ分析などをテーマに、経営コンサルタントとして、各社の指導や教育を行う。管理者、監督者、中堅社員の能力開発やリーダーシップ研修などの階層別研修の分野においても活躍している。2007年にシマックス経営研究所を設立、「現場・現物・現実」の三現主義に基づく問題解決指導は、大変わかりやすく、成果に結びつくと好評である。

研修のねらい

経営環境や労働市場の変化する中、会社の業務支援を担う間接部門においても、改善や効率化は急務です。とりわけ業務に携わる一人ひとりの「仕事の質」や「マインド」の向上は、組織全体の生産性向上に欠かせません。

この研修では、自分自身の仕事のやり方を振り返り、職場の生産性向上に貢献できる仕事力のワンランクアップを目指します。ものづくり現場における改善視点を取り入れた具体的な考え方やスキルを、講義・演習・ビデオで、わかりやすく習得します。

プログラム (9:30~16:30)

- 今の仕事のやり方を見直そう
・生産性のものさしと改善目標
品質/コスト/スピード
・お客様目線で仕事をレベルアップしよう
・仕事ができる人でできない人、どこが違う?
・仕事が早くなる原則と習慣 <演習>
- 改善の進め方と改善例
・この仕事は何のためにやっているのか (目的)
・どんなやり方をしているのか
・担当業務の棚卸しと改善テーマの設定
・フローチャートで「見える化」<演習>
・改善着想4原則
・より良いやり方を検討しまとめて実行しよう <改善事例・演習>
- 段取り上手は仕事上手
・時間は動作の影 <演習>
・仕事の計画と手順化
・事前(ことまえ)管理でトラブルの未然防止
・自分の時間管理をチェックしよう <演習>
- アクションプランを作成しよう

研修 NO.

20

多様な働き方を実現する社内制度の作り方

働きやすい仕組み・生産性を上げる仕組みづくりのコツと留意点

NEW

対象 経営者、管理者、人事担当者

開催期間

平成31年2月19日(火)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講師



トムズ・コンサルタント(株)
取締役兼 CEO
特定社会保険労務士

こみやま ひろこ
小宮 弘子氏

大手都市銀行本部および100%子会社で、人事総務部門を経験の後、平成15年にトムズ・コンサルタント(株)に入社。人事・労務管理に関する相談、人事・労務問題のトラブル解決、諸規程及び賃金・評価制度の改定をはじめ、社内制度全般のコンサルティングを中心に。上場企業から中小企業まで分野を問わず幅広く対応し、クライアント先のメンタルヘルス・ハラスメント等の相談実績も多数。主な著書『やってはいけない会社の人事』『働き方改革の教科書』(共著)他。

研修のねらい

恒久的な人材不足時代の到来を迎えた、転換期ともいえる経営環境のなか、シニア層の継続雇用、女性活躍支援など、多様な働き方を実現するための人事制度の見直しは急務とも言えます。

この研修では、人事制度を取り巻く最新の情報と重要ポイントを押さえ、自社に合った人事の方向性を見極めるヒントを掴みます。

プログラム (9:30~16:30)

■多様な働き方が求められる背景

- ・働き方改革の概要と企業が取り組むべき内容
- ・働き方改革は経営課題

■多様な働き方で生産性を上げる制度

- ・テレワークの活用
- ・在宅勤務の運用ルール

■現有戦力である社員を活かす制度

- ＜ライフイベントがあっても辞めずに、戦力外にならず、活躍し続ける制度＞
- ・定年以外の再雇用制度
- ・勤務間インターバル制度
- ・高齢者が身体的・能力的に活躍できる仕組み
- ・ライフイベント時に働き方が選択できる人事制度
- ・働き方を評価しない評価制度

■多様な従業員を活かす制度

- ・65歳超雇用の促進<高齢者の活躍>
- ・同一労働同一賃金の促進<仕事基準の待遇>
- ・退職者の再雇用促進
- ＜採用・教育の生産性向上>
- ・多様な価値観に対応できる選択型人事制度

■生産性を上げる仕組みや働き方

- ＜長時間労働の抑制＞
- ・時間外労働の原因別対策
- ・目的意識の共有化<経営層・従業員の認識>
- ・時間の生産性を上げる仕組み
- ！Tの活用、業務プロセスの見直しと改革、会議運営、職場の5S
- ・時間の生産性を上げる働き方

研修 NO.

21

ISO9001 内部監査員養成講座

模擬監査や演習を通して実践力を身につける

対象 ISO9001 内部監査員候補の方 (規格を初めて学ぶ方)、品質保証、品質管理部門担当者

開催期間

平成30年11月1日(木)・2日(金)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 13.5 時間 / 35 名

講師



(一社)日本能率協会
審査・検証センター
ISO 研修事業部 エキスパート

みやざわ たけし
宮澤 武氏

技術分野の業界雑誌の編集記者を経て、1987年に日本能率協会入職、ISO9001 通信教育教材の企画開発に携わる。2002年からは、研修講師としてISO 基礎・実務・経営者向け研修からQMS・EMS 構築研修、EMS・QMS 内部監査員養成及びスキルアップ研修、2015年版対応システム改善指導等の研修講師、支援活動に携わる。

研修のねらい

企業には、マネジメントシステムの有効性を正しく評価し、内部監査を通じて組織の目標達成に貢献できる内部監査員が求められます。

この研修では、内部監査の重要性と監査員の役割を認識した上で、「規格要求事項」と「内部監査の流れ」について、講義・演習・ロールプレイを通して学びます。

プログラム (初日 9:30~17:30・2日目 9:30~17:00)

■ ISO マネジメントシステムとは何か

■ 内部監査のねらいと内部監査員に求められる力量

■ ISO9001・QMS のねらい

- ・品質マネジメントの原則

■ ISO9001:2015 規格要求事項の解説

■ 【演習】 不適合の抽出と記述

■ 内部監査活動の流れと内部監査の実務

■ 【演習】 模擬内部監査の実施

- ① 監査準備 (質問事項検討)
- ② 模擬監査 (ロールプレイング)
- ③ 是正処置要求書の作成
- ④ 監査所見の発表、講師コメント

■ 理解度確認テスト

受講者の声

- ・規格要求事項に対して具体的な事例で説明されていたので、とてもわかりやすく理解できた。
- ・勉強不足で不明確な部分が理解でき、内部監査員の重要性が確認できた。
- ・内部監査員が心がけるポイントがわかった。

研修 NO.

22

図面の読み方基礎講座

図面を読むのが初めての方、事務系の方でもわかりやすい！

対象 技術系・製造系企業の新人・若手社員、アシスタントの方

開催期間

平成30年4月11日(水)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1日 / 6時間 / 25名

講師



ジン・コンサルティング
代表 **西村 仁氏**

㈱村田製作所の生産技術部門で21年間、電子部品の組立装置や測定装置等の新規設備開発を担当し、村田製作所グループ全社への導入設備も多数。製造部門の責任者として、品質管理、生産管理、現場改善を担当し、社内技能講師にも従事。2007年に独立、製造業およびサービス業での生産性向上支援および技術セミナー講師として教育支援を行う。わかりやすい講義と適切なアドバイスに定評がある。経済産業省プロジェクトメンバー、中小企業庁委員等を歴任。

研修のねらい

図面はモノづくりにおける情報の伝達手段です。図面を読むには、ルールを押さえておく必要があります。設計と違う自己流の読み方をすれば、不良につながりかねません。技術者だけでなく、資材購買や品質管理、生産管理、そして営業担当者まで「図面が読める」ことは必須条件です。

この研修では、初めて図面を見る方でも理解できるよう、JISに基づく図面のルールを、立体モデルを使いながらわかりやすく解説します。

文系出身の方や女性社員、中途採用社員の方も気軽にご参加ください。

プログラム (9:30~16:30)

1. 立体をイメージする

- 図面の役割を理解しよう
 - ・ 図面の目的と種類
 - ・ JIS規格について
- 立体を1枚の紙に表す方法を学ぼう
 - ・ モノを見る視点
 - ・ 第三角法とは
- 図面から立体をイメージしよう
 - ・ いろいろな例で練習してみよう
- モノの内部を表す断面図を知ろう

2. 情報を読む

- 図面用紙の構成を知ろう
 - ・ 図面の種類とサイズ、表題欄、尺度
- 寸法表示を読み取る
 - ・ 寸法線と寸法数字
 - ・ 丸や半円面取りなどを表す補助記号
- 公差を読み取る
 - ・ 穴と軸とのはめあいを体感する
- 表面粗さを読み取る
- 溶接記号、ねじの表示方法

関連講座 No.38 図面の描き方基礎講座

受講者の声

- ・ 我流で勉強していた中で、正しい知識を得ることができた。
- ・ 図面の見方や第三角法など、検査に活かせる内容であり満足した。
- ・ 図面から立体形状を読み取りやすい手順を学び、仕事で活用できると思った。

研修 NO.

23

新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識

製造業のどの部門にも必須の基礎知識を学ぶ！

対象 技術系・製造系部門の新入社員

開催期間

平成30年4月10日(火)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1日 / 6時間 / 25名

講師



ジン・コンサルティング
代表 **西村 仁氏** [前掲]

（前掲）

研修のねらい

生産現場に配属される新入社員にとって、現場に求められる品質・コスト・納期を正しく理解し、安全第一で実践することは必要不可欠です。

この研修では、利益を獲得するために現場が果たす役割から、効率よく仕事を進めるための視点を、演習を踏まえながら理解を深めます。

技術、加工、組立だけでなく、品質管理、生産管理、資材購買、営業部門にも共通の内容で、また理系だけでなく、文系出身者や女性社員、中途採用社員にも事例紹介や実習を通してわかりやすく進めます。

プログラム (9:30~16:30)

- 会社の利益は現場が生み出す
 - ・ いかにモノづくり現場が大切かを理解しよう
 - ・ 原価のしくみを知ろう
 - ・ 利益を生む品質 Q、コスト C、納期 D
- 社会人として共通の基本ルール
 - ・ モノづくりは分業で成果をあげる
 - ・ チームワークの基本
 - ・ コミュニケーションは報連相から
- 仕事のスタイルと問題解決
 - ・ 定常作業と非定常作業
 - ・ 問題解決のポイントは原因分析
- 効率よく仕事を進める
 - ・ 組立作業の実習キットでムダ取りを体感
- モノづくり現場の基本「5S」とは
 - ・ 「整理」と「整頓」の意味の違いを知ろう
 - ・ 具体的な整理・整頓の事例
- 安全は自分で守る
 - ・ 安全はすべてに優先する
 - ・ 安全を確保する方法とは
- 自分を高める
 - ・ いかにしてスキルをアップさせていくか

受講者の声

- ・ 作業の効率化、利益の追求、問題解決の方法はとても分かりやすく、参考になった。
- ・ 製造現場で働くための意識を再確認した。問題解決やムダの排除は注意して取り組みたい。
- ・ 営業職配属だが、役立つ内容だった。
- ・ 5S や安全確認等、仕事をやる上で大切だと再認識できた。

研修 NO.

24

生産管理の基本と改善ポイント

製造業の基本「QCD」を向上させる仕組みを理解

対象 生産管理担当者、生産管理の業務を新たに理解したい方

開催期間

平成30年5月10日(木)・11日(金)

受講料 (税込)

32,000 円

日数/時間/定員

2 日間 / 12 時間 / 20 名

講師



(株)アステックコンサルティング
コンサルタント 岡本 弘氏

大手化学品メーカーにおいて生産技術、品質管理、製造現場の要職を歴任し、同社国内各工場における改革プロジェクトを推進し多大な成果を上げた。その後、(株)アステックコンサルティングに入社。温厚で誠実な人柄と広い視野、経験に裏付けされた的確な指導は評価が高く、真に現場を変えるコンサルタントとして、現在、金属加工機、通信機器、機械設備等の各メーカーを中心に、多くの企業で活躍している。コンサルティングの主なテーマは、全社最適収益改善、製造部門・間接部門の生産性向上、品質改善、原価低減など。

研修のねらい

多品種・小ロット・短納期が求められる今、生産管理の巧拙が企業の成長の大きなカギを握っています。

この研修では、顧客要求を満たすための生産管理の機能・役割について、生産管理が初めての方でも理解できるよう、演習を交えながら学びます。また、従来の発想に捉われない生産管理方式や今後求められる生産管理についても理解を深めます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■生産管理とは

- ・生産管理の視点(QCD、4M、キャッシュフロー)
- ・生産管理の役割

■生産管理のシゴト

- ・生産計画をたてる
- ・生産の手配をする
- ・生産統制をする

■生産管理の要点1

- ・生産計画の立て方
- ・モノと情報の流れ管理
- ・設計・調達・販売部門との連携
- ・仕入管理

■生産管理の要点2

- ・人材管理
- ・資金管理
- ・工程管理

■一気通貫生産方式による全社収益改善と最適化

- ・一気通貫生産方式とは
- ・停滞の排除と情報制御
- ・生産管理基本モデルの作成と実践

■これからの生産管理に期待されること

- ・顧客、経営、サプライヤー、部署・従業員の視点

受講者の声

- ・生産現場の改善を考える上で確認すべきポイントが分かった。
- ・グループ演習は、より深く考える機会になった。他社のことを知ることができ、刺激を受けた。
- ・現場での問題意識について深く考えさせられた。
- ・生産管理の基本を理解できた。自社でも行ってみようと思う内容も多く、実践していきたい。

研修 NO.

25

ものづくり現場のIoT基本習得セミナー

現場改善を実現するIoTとは

NEW

対象 生産現場でIoT導入を考えている方、生産管理部門担当者

開催期間

平成30年11月7日(水)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講師



合同会社コンサルス
代表 高安 篤史氏

早稲田大学理工学部工業経営学科卒業後、大手電機メーカーで20年以上に渡って組込みソフト開発に携わり、プロジェクトマネージャ、ファームウェア開発部長を歴任する。車載系ソフトウェア開発に対する品質改善、業務改善を始め、ものづくりに対する各種コンサルティングを実施しており、最近ではIoTのビジネスモデル作成支援の実績も多い。中小企業診断士、IoT検定制度メンバー。

研修のねらい

様々な業種でIoTの導入が普及しつつあります。製造業では、良い製品をいち早く市場に投入できる「性能」「品質」「コスト」を満たし、需要の変化に俊敏に対応できる力が求められており、ものづくり現場でも企業規模を問わずIoTの役割が重要性を増しています。

この研修では、ものづくり現場での活用を前提としたIoT関連の基礎知識を習得するとともに、自社のものづくり現場で、最少の投資でIoTを活用した改善を行う手法を、事例や演習を交えながら学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■IoTとは何か

- ・あらゆる業界に使えるIoT
- ・製造業のIoTと構成要素
- ・製造業におけるIoT推進3ステップ

■標準化の重要性

- ・IoTの標準化動向
- ・産業用ネットワークの標準化
- ・生産指標の標準化
- ・業務の標準化

■生産現場のIoT関連技術

- ・センサの活用方法
- ・生産管理システム
- ・加工、組立設備
- ・自動化

■IoTセキュリティ

- ・ITとIoTのセキュリティの違い
- ・暗号の基本

■IoTによる生産現場の改善【事例研究】

- ・IoTによる作業の効率化
- ・投資を最低限に抑えるIoT
- ・IoT導入時の既存設備の有効活用

■IoTによる生産現場の改善【演習】

- ・製造現場改善テンプレートの活用
- ・個人による検討とグループ討論
- ・グループ発表と講評

研修 NO.

26

問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方

現場の問題と原因を論理的に分析する思考法を身につける

対象 現場の職長・班長、若手社員

開催期間

平成30年11月29日(木)

受講料(税込)

20,000円

日数/時間/定員

1日/6時間/25名

講師



(一社)中部産業連盟
コンサルタント **山本 康司** 氏

トヨタのグループ会社に入社後、開発・設計、営業技術、製造を担当。その後、2000年より社長直轄の経営企画、人材開発、品質保証を経て2007年より(一社)中部産業連盟に入職し、仕事の進め方・改善やトヨタ生産方式の実践コンサルタントとして製造業、サービス業、地方自治体における品質・生産性向上、仕事の質向上のコンサルティング活動に従事している。専門分野は、TPS、TQM、TPM、経営品質に関連するコンサルティング。

研修のねらい

現場管理の基礎が「5S」ならば、仕事の進め方の基礎は「なぜなぜ」です。特に、社内や市場で発生している問題やトラブルの原因究明には、「なぜ」を繰り返し問いかけながら分析し、要因を「規則的に」「順序よく」「漏れなく」出し切ることで、真因を掴むことができます。

この研修では、「なぜその問題が起きたのか」「問題の真因をいち早くつかむには」「問題の再発防止をしていくには」といった、どの仕事にも不可欠な思考法や、原因を論理的に考える際のポイントを分かりやすく解説します。

プログラム(9:30~16:30)

■なぜなぜ分析の基本

- ・なぜなぜ分析とは
- ・なぜなぜ分析のねらい・目的とは
- ・こんな分析では、問題は解決しない

■なぜなぜ分析実習 <個人ワーク>

- ・練習テーマによるなぜなぜ分析
- ・問題発見と分析

■なぜなぜ分析の進め方

- ・現象の捉え方で分析が決まる
- ・なぜなぜ分析のアプローチ方法
- ・失敗しないための「なぜなぜ分析」のルール
- ・対策案の評価

■間違っただなぜなぜ分析の発見

- ・なぜなぜ分析の間違い探しと修正

■なぜなぜ分析実習 <グループ討議>

- ・小集団でのテーマのなぜなぜ分析
- ・類似テーマメンバーとの共同分析
- ・問題発見と分析、再発防止策等の立案

受講者の声

- ・会社が抱える問題について、改善策や再発防止の自分なりの対策が分かった。
- ・今回の研修ほど深く原因を掘り下げたことがなかったので、大変参考になった。
- ・問題発生した場合、全て自分の責任として取り組むものと考えていたが、他に原因を求めめることも間違いではないことが分かり、認識を変えることができた。

研修 NO.

27

生産現場リーダー力強化セミナー

生き残り時代の儲かる現場をつくる

対象 生産現場の管理者・監督者、リーダー、リーダー候補

開催期間

平成30年7月25日(水)

受講料(税込)

20,000円

日数/時間/定員

1日/6時間/35名

講師



西沢技術士事務所
所長 **西沢 和夫** 氏

三井造船(株)を経て、米国系産業機械メーカーに入社。新製品開発、設計管理、品質保証、生産技術、技術サービス等を担当し、国内外取引企業の技術・品質指導、業界初のISO9001認証取得推進等を実施。その後、コンサルティングファームのチーフコンサルタントとして、本物の5S・見える化、品質保証、生産改善、生産革新、管理監督者育成指導、問題解決法の指導などのコンサルティングに多くの実績を重ね独立し、現在に至る。著書『5S導入ハンドブック』(かんき出版)、『リーダー力強化ハンドブック』(同上)など多数。

研修のねらい

製造の現場では、非正規社員が増加し、クレーム・労働災害も急増しています。このような中、生産現場リーダーには現実を直視する行動を実践し、人づくり、現場づくりによって儲かる生産現場づくりにチャレンジすることが求められています。

この研修では、人づくり、生産現場づくりのために、リーダーが具体的に何をどうすればよいのかを、現場リーダー育成実績の豊富な講師が、すぐに役立つ行動ツールを使いながら分かりやすく解説します。

プログラム(9:30~16:30)

■生産現場リーダー行動ノウハウ10カ条

- ①生産現場リーダーの「日常基本行動」
 - ・日常基本行動6ステップ
- ②「本物の5S」の実践
 - ・5Sパトロールチェックリスト
- ③「見える化」なき現場は「隠す化」が横行
 - ・生産実績管理板
- ④「作業標準化」とQCCT
 - ・作業標準書
- ⑤教育訓練
 - ・指導の5ステップとスキルマップ

⑥生産現場の「3礼」

- ・非正規社員・意識調査表
- ⑦作業指示と「ほう・れん・そう」
 - ・現場パトロールチェックリスト
- ⑧労働災害の再発防止
 - ・労災防止チェックシート
- ⑨コストダウンの実践
 - ・ムダとり改善シート
- ⑩“やる気”の持てる現場づくり
 - ・自己診断チェックリスト

受講者の声

- ・リーダーの役割・行動を再認識できた。今後の目標が明確になった。
- ・指導方法や管理体制をどのようにすべきか、という点が非常に勉強になった。
- ・具体的な指示の方法等を知り、今後やるべき手段が定まった。
- ・毎日の現場パトロールで前兆を把握し、六感を持って対応することなどを理解した。

研修 NO.

28

現場リーダーのための本物の5S・見える化セミナー

生産現場のムダをとり、生産現場から利益を生む

対 象 管理者・職場リーダー・5S活動の推進者

開催期間

平成30年8月20日(月)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

1日/6時間/30名

講 師



西沢技術士事務所

所長 西沢 和夫 氏

[前掲]

研修のねらい

昨今の生産現場では、非正規社員比率の増加に伴い、ムダとクレームが多発しています。そのため、モノづくり企業が生き残るには、「本物の5S」と「見える化」を導入し徹底して活用することが必要不可欠になっています。

この研修では、「本物の5S」と「見える化」を定着させ、さらに現場改善を強力に展開する実践法を、講師の指導実績に基づいた事例やフォーマットにより、すぐに実践することができるよう分かりやすく解説します。

プログラム (9:30~16:30)

- 「本物5S」の基本はムダとり
 - ・ムダが見えなきゃ5Sじゃない
 - ・「勝ち組企業」がやる「本物の5S」
- 「本物5S」の停滞・マンネリ化を防ぐ有効な対策とは?
- なぜ5Sが定着しないのか
 - ・停滞・マンネリをどう打破するか
 - ・マンネリ化した職場の問題点
- 「見える化」で職場の問題解決力をスピードアップ
 - ・「見える化」は「本物の5S」から工程管理に展開
- 「本物の5S」と「見える化」導入
 - ①整理②整頓③清掃④清潔⑤躰
- 「本物の5S」と「見える化」による「ムダとり」への実践展開法

■「本物の5S」と「見える化」で改善力強化



・現在行っている5Sがいかにか穴だらけなのかを実感。改善ポイントを掴むことができた。
・今までの5S改善講習と違った内容なので新鮮で有益だった。現在の社会が抱える会社の状況の中で、いかに進めていけばよいかの分かり、役に立った。
・「本物の5Sはモノづくり」に共感。「清潔の具体的な活動はない」と初めて知った。

研修 NO.

29

ダントツ品質ものづくり達成セミナー

工程投入前から不良を絶つ!“デザイン・イン”の考え方を学ぶ

NEW

対 象 現場管理者、設計担当者

開催期間

平成30年9月5日(水)・6日(木)・10月30日(火)

受講料 (税込)

38,000 円

日数/時間/定員

3日間/18時間/20名

講 師



QCD革新研究所

所長 中村 茂弘 氏

早稲田大学理工学研究所 金属工学科大学院卒後、日立金属(株)にて、新製品開発、IE/QC/VE/JIT/CIM など改善・管理技法を駆使した各種プロジェクトを担当。1990年から日本能率協会専任講師、TP賞審査委員を担当、各社の改善支援を開始。米国・英国・ドイツ・フランスなど、海外企業の指導、国内大手企業の収益増強対策、新製品開発、不良・クレームゼロ対策指導にあたっている。著書多数。

研修のねらい

ものづくりを取りまく環境は急速に変化しており、特に顕著な変化のひとつが、「製品ライフサイクルの短縮」です。「多品種少量生産」「短納期」といった顧客のニーズに応え、同時に高品質を達成するためには、これまでの事後対応型ではない「変化対応型」の製造現場づくりが不可欠です。

この研修では、「デザイン・イン」の考え方に触れながら、設計段階からの不良クレームゼロ実現手法を学びます。2か月後のフォローアップでは、自社事例に講師がフィードバックし、さらなる改善につなげます。

プログラム (各日9:30~16:30)

- 産業界の変化に伴うスピード化の重要性
- ▶ 2か月のインターバルで
 - ・自社取組の現状分析
 - ・デザイン・イン対策を現場で実践
- デザイン・イン対策とは
 - 不良発生の85%は設計段階で決まる
- 現場管理者が押さえておかなければならない基本事項
- 【フォローアップ】
- 立上げ計画の事前検討(スクランブル対策)
- 自社での取組について
 - 講師からのフィードバック
- 原理図化解析による原因除去
- 不良予備軍の徹底撲滅対策
- 品質改善からダントツ品質へ

研修 NO.

30

選ばれるお店づくり基礎講座

繁盛店をつくる入店率・買上率アップの具体策

対象 店舗運営責任者、担当者、売り場スタッフ

開催期間

平成30年11月6日(火)・7日(水)

受講料 (税込)

30,000 円

日数/時間/定員

2日間/12時間/20名

講師



(株)ヌマデザイン・アソシエイツ
代表取締役 **沼田 明美** 氏

大手婦人服専門店にて店舗開発、演出、デコレーターとして従事。2000年に独立。ビジュアルマーチャンダイジングのプロとして百貨店、量販店、アパレル業界から、大手携帯電話会社や大手書店、自動車ディーラー、旅行代理店など、ファッション業界以外の店舗運営・VMDコンサルティングも多数手がける。VMDを促進することで、売上向上に寄与するMD計画や販売研修などの依頼も多い。2008年より店頭で付加価値を創造する人材紹介のための「人材紹介業」を開始。お客様に感動を与える人材育成に力を注いでいる。

研修のねらい

小売店を取り巻く環境はますます激化しています。「いいものをつくれれば売れる」「ただ並べれば売れる」という時代は終わりました。顧客に支持され「売れる店」であり続けるためには、意思を持って作った(仕入れた)商品を顧客に届ける仕組みづくりが必須です。

この研修では、自店の前を通りかかる人に“呼びかける声”をビジュアル化し、多くの店舗の中から自店へ入店し購入につなげるために不可欠なスキルを“VMD”の考え方を通して習得します。

プログラム (各日9:30~16:30)

■ブランドビジネスに必須のVMD

- ・売上アップにつながる10のプロセス
- ・ブランド価値を構築する

■お客様に支持される売場とは

- ・あなたの店の顧客
- ・展開分類とゾーニング導線
- ・視線売場の見せ場と効率

■店舗運営の基礎知識

- ・仮説、実践、検証の習慣づくり
- ・売上の構造と計数算出方法
- ・営業計画の作り方

■お客様の声をどう役立てるか

- ・顧客にとっての価値とは
- ・顧客管理方法
- ・顧客の声の分析方法

■ディスプレイの基本

- ・VP、PP、IPとは
- ・陳列、フェイスング手法
- ・ディスプレイのつくり方
- ・構成・売り場で使える色の基本

■顧客満足向上に向けたサービス

VMDとは Visual Merchandising ビジュアル・マーチャンダイジングの略。
「マーチャンダイジング=商品化計画」を、「ビジュアル化=視覚化」すること。
マーチャンダイジングとマーチャンダイジング・プレゼンテーションを一貫させたシステム。

受講者の声

- ・他業種の改善点を考えることが気づきになり、勉強になった。自店に落とし込んでみたい。
- ・実店舗を対象にした研修だったが、ネット上でも基本は一緒に、学ぶことが多かった。
- ・現状を知ること、目的や本質の大切さを感じた。
- ・第一線で活躍されている講師の現場の話聞いたのが大変勉強になった。

研修 NO.

31

接客・クレーム対応力強化セミナー

お客様の心を掴む“一流”のスキルを磨く

対象 小売業・サービス業に携わる若手社員、教育担当者

開催期間

平成31年3月7日(木)

受講料 (税込)

18,000 円

日数/時間/定員

1日/6時間/30名

講師



包遊
代表 **五味 栄里** 氏

サントリー(株)において販促業務に従事した後独立し、延べ10万人以上にビジネスに特化したプロのラッピングを指導。ラッピングのフィールドで20年以上培った経験と、交流分析、ヘルパーの資格を活かし開発したプロンプト、「心の接客」が高いリピート率を誇る。「元氣な仕事で人生を豊かにする」をモットーに全国で活躍中。

研修のねらい

「現場に即した実践的なスキルを身に付けること」「自分流に活用できること」を目標に、選ばれるお店に求められる、一流の接客力、クレーム対応力を磨きます。演習を交えながら実践的に学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■一流の接客力を磨く

- ・接客の基本を押さえる
- ・気付き力、表現する力を磨く
- ・「あなたから買いたい」と言われる自分流の接客を考える

■顧客満足に直結するクレーム対応力

- ・クレーム発生の原因、対応の基本
- ・相手の心の状態を理解する
- ・組織としての対応のあり方
- ・困ったクレマーへの対応策

受講者の声

- ・「微差」を忘れず、「私」から買いたいと思ってもらえる接客をして、一生のお客様を作りたい。
- ・講師の熱い思い、接客に必要なことは何かという一番大切なところを学ぶことができた。
- ・業種業態が違えば対応も様々なので自社にフィードバックできるか心配だったが、参考にできる意見がたくさんあった。社内でも意見の出し合いができそう。
- ・講師の話にゾーンとくるものがあった、明日から頑張りたいと前向きな力が湧いてきた。

研修 NO.

32

公開講座

対 象 経営者、管理者、人事担当者等

開催期間

平成30年7月(予定)

受講料(税込)

無 料

日数/時間/定員

内 容

<企画中>

人材育成・人材開発をテーマに、著名な講師による無料の公開講座を開催します。業種、職種を問わずご参加いただけます。
 詳細は決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

<これまでの講演>

- ・松井 忠三氏 (株)良品計画 代表取締役会長 兼 執行役員
「良品計画の経営と人事」
- ・宮端 清次氏 (株)はとバス 元代表取締役社長
「お茶一杯から始まった“はとバス”の経営改革」
- ・目黒 勝道氏 トリプル・ウィン・パートナーズ 代表
「スターバックスで学んだ人材マネジメント術」
- ・寺崎 文勝氏 PMGコンサルティング パートナー
「少子高齢化時代の人材戦略」

研修 NO.

33

公開講座

対 象 ものづくりに携わる方全般

開催期間

受講料(税込)

無 料

日数/時間/定員

内 容

<企画中>

製造業の経営者・従業員から、製造業に従事する予定の学生まで幅広い層を対象とした講演会を開催します。

詳細が決まり次第、ホームページ等でお知らせします。

※この公開講座は、福井県立福井産業技術専門学院との連携講座です

<昨年度の講演>

- ・保坂 武文氏 ふくいプロフェッショナル人材総合戦略拠点
「ものづくりにかける情熱」

研修 NO.

34

テキスタイル製造の基礎

対象

織布、撚糸、準備、染色企業等の初中級技術者、
繊維商社や繊維関連業種の技術者、商品企画・営業担当者

開催期間

平成30年5月8日(火)～5月29日(火)

受講料 (税込)

36,000 円

日数/時間/定員

7日間/42時間/25名

研修のねらい

この研修では糸からアパレル商品までの設計・製造に関する一連の基礎知識を習得していただきます。

織布、撚糸、製織準備、染色企業等の初・中級技術者にとっては、関連工程の技術を把握するとともに担当技術力の向上を目指し、また、繊維商社や繊維関連業種の技術者や商品企画・営業担当者にとっては、商品企画力の向上につながる内容を学びます。

日 程	プログラム	講 師
5月8日(火) 9:30～16:30 6H	■総合ガイダンス ・本講座における各科目のポイントと繊維基本用語の解説 ■繊維材料 ・化合織を中心とした衣料・非衣料分野の素材開発動向	J-Nam 技術研究所 中川 潤洋 氏
5月10日(木) 9:30～16:30 6H	■糸加工技術 ・織物の高付加価値化を図るための撚糸、糸加工技術	安部技術士事務所 安部 正毅 氏
	■製織準備・製織技術 ・サイジングマシン、織機の機構的特長とその調整管理技術	津田駒工業(株) 担当者
5月15日(火) 9:30～16:30 6H	■ニット技術 ・ニットを中心としたテキスタイル製品の特長と用途	福井県工業技術センター 職員
	■染色加工技術 ・化合繊維物を中心とした染色加工	元福井県工業技術センター 技術指導員 芦原 利彰 氏
5月17日(木) 9:30～16:30 6H	■縫製技術 ・アパレル製造のプロセスと品質	田中技術士事務所 代表 田中 厚三 氏
	■産業資材技術 ・化合織を中心とした繊維産業資材の用途展開	東レ(株) 繊維加工技術部 塩谷 隆 氏
5月22日(火) 9:30～16:30 6H	■織物組織、織物規格、製品性能評価技術 ・平・斜紋・朱子の三原組織と織方図の作成手法 ・代表的な合織織物の規格と特徴、繊維製品の特性と性能評価	福井県工業技術センター 職員
	■繊維のシミュレーション技術 ・コンピュータを使用したアパレル製品の着用シミュレーション技術	(株)トヨシマビジネスシステム 担当者
5月24日(木) 9:30～16:30 6H	■織物分解設計手法 ・織物分解設計の知識と手法	元福井県工業技術センター職員 黒川 和男 氏
	■テキスタイル業界の新戦略 ・繊維業界のトレンド分析と将来のマーケティング戦略	Marks Plan 代表 齊藤 正弘 氏
5月29日(火) 9:30～16:30 6H	■織物分解設計 ・織物分解設計の実習	福井県工業技術センター 職員

繊維
関連

受講者
の声

- ・全体の流れが分かった。糸の基本的な部分から専門なことまで学ぶことができた。今後の業務に役立つ内容だった。
- ・かなりの情報量があると感じたが、日々の仕事でテキストを見直し有効活用したい。
- ・理解し難いことも、質問に丁寧に答えていただいたので分かりやすかったです。
- ・繊維業界のことを色々知ることができた。

研修 NO.

35

製品開発に必要な織物設計技術

対 象 テキスタイル製造企業や商社の技術者・商品企画担当者

開催期間

平成30年6月5日(火)～14日(木)

受講料 (税込)

20,000 円

日数/時間/定員

4 日間 / 24 時間 / 15 名

研修のねらい

商品を提案するためには、「商品を見る眼」(商品を分析し設計できる技術)が必要です。

この研修では「テキスタイル製造の基礎」の応用コースとして、織物商品を企画できるような設計についての技術を学ぶとともに、多層織物と複合織物の商品開発能力の向上を図ります。

日 程	プログラム	講 師
6月5日(火) 9:30～16:30 6H	■組織設計手法 ・基本組織から多層織物の表現法 ・基本組織の組織分解 ■組織分解実習 1 ・複雑な織物の組織分解	福井県工業技術センター e-テキスタイル研究 G 繊維研究 G 職員
6月7日(木) 9:30～16:30 6H	■組織分解実習 2 ・多層織物の組織分解 ■織物設計手法 ・織物設計法、糸質鑑定、織度測定、撚数測定など ・原糸使い織物(タフタ類)設計	
6月12日(火) 9:30～16:30 6H	■織物設計実習 1 ・原糸使い織物(タフタ類)、仮撚糸使い(ポンジー類)の設計 ■織物設計実習 2 ・撚糸使い織物(ジョーゼット類)、複合糸使い織物の設計	
6月14日(木) 9:30～16:30 6H	■織物設計実習 3 ・ストレッチ、交織織物の設計 ■繊維物性評価手法【測定器見学】 ・繊維物性評価法、各試験機の使用方法的解説	

受講者の声

- ・実際に織物の分解をした事はなかったので、非常に貴重な経験ができた。
- ・普段使用する事の無い機械を使用でき、いい経験になった。
- ・演習でできていないところは「できていない」と声かけしてもらい、しっかり学ぶことができた。
- ・難しいサンプルが多く、初心者には少し厳しい部分があったが、得た事は多かった。

織
維
関
連



眼鏡製造ベーシック講座

対 象 眼鏡関連企業の新人、若手社員

開催期間

平成30年7月4日(水)～8月8日(水)

受講料 (税込)

42,000 円

日数/時間/定員

6 日間 / 36 時間 / 25 名

研修のねらい

福井県の眼鏡枠は 200 以上の工程を経て完成されます。またそれらの工程一つ一つは産地内分業の中での厳しい品質確認・管理により、良質な眼鏡が生み出されています。

この研修では「製造」から「販売」まで、眼鏡枠製造に従事する技術者や企画担当者として必要な基礎知識や実践的な技術を講義と実習を通して習得します。

日 程	プログラム	講 師
7月4日(水) 9:30~16:30 6H	■眼鏡業界の現状と産地の将来ビジョン ・眼鏡業界の現状と課題 ・産地の将来ビジョン	(一社) 福井県眼鏡協会 会長 竹内 良造 氏
	■市場と消費者嗜好 ・ユーザーがメーカーに期待していることは？ ・メーカーに対する小売の要望	(一社) 福井県眼鏡協会 ショールーム事業部 末田 広志 氏
	■商品開発における眼鏡とデザインの関係性 ・デザインの役割と重要性	(株)ボストンクラブ チーフデザイナー 笠島 博信 氏
	■自己紹介・名刺交換	
7月11日(水) 9:30~16:30 6H	■金属材料概論 ・眼鏡用材料の特性について (金属・非金属)	大同特殊鋼(株) 担当者
	■部品・接合加工技術 ・プレス加工、除去加工などの部品加工技術 ・ろう付技術 ■医療機器分野に活かす眼鏡技術	(株)シャルマン 生産技術部 木原 武志 氏 生産技術部 中村 浩 氏
	■表面処理技術 ・表面処理技術の種類 (メッキ・塗装ほか) ・眼鏡フレームに対する表面処理の特長【実演】	アイテック(株) 技術部 前川 周一 氏
7月18日(水) 9:30~16:30 6H	■レンズの基礎知識 ・眼鏡レンズに求められる機能とレンズの種類 ・レンズの基礎知識	(株)アサヒオプティカル 常務執行役員 齊藤 祐義 氏
	■生産性向上のための生産管理技術 ・眼鏡枠製造工程の生産管理 ・生産現場の業務改善 ・自動化技術の紹介	吉川技術士事務所 所長 吉川 博 氏
7月27日(金) 9:30~17:00 6H	■3Dプリンター概要と見学	福井県工業技術センター 研究員
8月1日(水) 9:30~16:30 6H	■CAD設計 ・ドローソフトの基本的操作 ・オリジナルの眼鏡フレームを設計する【PC 実習】	(有)フィスコ 代表取締役 天谷 弘之 氏 宇野 一正 氏 米倉 美穂 氏
8月8日(水) 9:30~16:30 6H	■眼鏡フレーム ・フレームの種類と特徴 ・CAD設計図面からオリジナル眼鏡フレームを加工する【実習】	サン・オブチカル(株) 代表取締役 竹内 公一 氏

【平成 29 年実施 眼鏡ゼネラリスト育成講座より】

受講者の声

- ・眼鏡の基礎から応用まで、様々なことを学ぶことができた。知識が増え視野が広がったので今後に役立てたい。
- ・普段の製造業務では得られない知識や他社の技術を、講師の方々を通して聞くことができる充実した内容だった。
- ・更なるレベルアップ、スキルアップの為に足掛かりになると感じた。

研修 NO.

37

産業用ロボットを活用した生産性向上セミナー

NEW

対 象 ロボット導入で生産性向上を図りたい、ものづくり企業の方

開催期間

平成30年12月(予定)

受講料 (税込)

15,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師

未 定

研修のねらい

近年、労働人口の減少を背景に「産業用ロボット」の導入がますます注目されています。種々の産業用ロボットが用途別に開発され、低価格化や高性能化も著しくなっています。しかしながら、産業用ロボット導入は、中小企業にとってハードルが高く、各社が対応に二の足を踏んでいるのが実態です。

この研修では、中小企業の実情に即したロボット導入の考え方を、多数の事例を交えて解説します。

プログラム (9:30~16:30)

■産業用ロボットが活用されている業界と工程

- ・世界の産業用ロボット利用分野
- ・産業用ロボットが活用されている作業

■中小企業でもできる現場への効果的なロボット導入方法と考え方

■産業用ロボットの実演 (福井県工業技術センター)

- ・協働型ロボットと双腕型ロボット

研修 NO.

38

図面の描き方基礎講座

対 象 技術系・製造系企業の新人・若手社員、アシスタントの方等

開催期間

平成30年4月27日(金)

受講料 (税込)

3,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師

福井産業技術専門学院 指導員

福井産業技術専門学院は、職業能力開発促進法の趣旨に基づいて、新規学卒者、離転職による一般求職者および在職者を対象として、それぞれの目的と能力に応じた体系的な職業能力開発を行い、時代のニーズに合った実践的能力を有する技能者を養成するために、福井県が設置した職業能力開発施設です。

研修のねらい

現在、3D-CAD や 3D プリンターがあれば、2次元の図面がなくても製品を作れる時代となりました。しかし、まだまだその利用範囲は限定されているのが現状で、図面は今なお「設計情報を伝達する」、「作成した履歴を保存する」という重要な役割を持っています。

この研修では、図面の描き方を、日本工業規格 (JIS) の製図法の規定に則り、初心者の方にも理解できるよう演習を繰り返しながらわかりやすく学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■図面の種類を確認する

- ・組立図、部品図の違い
- ・図面に設ける事項の確認
- ・部品リストの情報

■手書き製図で図面を描く

- ・手書き製図と CAD の違い
- ・組立図 (計画図) から部品図を描く
- ・図面枠、表題欄
- ・レイアウト、外形線
- ・対照な図の省略
- ・断面の図示方法
- ・寸法記入 (公差、等級)
- ・表面粗さ記号

関連講座

No.22 図面の読み方基礎講座

受講者の声

- ・適当な時間配分で実習もじっくり考えて解くことができた。
- ・基礎的な内容ながら、知らなかったルールを多く知ることができた。
- ・簡単な図面から難しい図面まであったのでわかりやすかった。

眼鏡関連ほか

実務院
講座携

研修 NO.

39

商品の魅力を引き出す手書きPOP

対 象 POPの作り方の基礎を学びたい方

開催期間

平成30年12月6日(木)

受講料 (税込)

4,000 円

日数/時間/定員

1 日 / 6 時間 / 20 名

講 師

(株)カウベル・コーポレーション

齊藤 理子 氏

パンフレットやウェブサイトの企画立案から納品まで、すべての工程をまとめるディレクターを担当する一方、取材記事・紹介記事を書くライターとしても活躍中。

福井産業技術専門学校 指導員

(前掲)

研修のねらい

世の中には類似の品物があふれています。その自店にも並べられた商品をお客様が手に取り購入につなげるためには、商品の魅力を伝える手書き POP 広告が有効です。手書きには機械的ではない文字の形や自然なタッチに温かみがあり、書き手の想いを伝えることができます。

この研修では、手書き販促の POP 広告の書き方・作り方の具体的手法を実践で学びます。

プログラム (9:30~16:30)

■思いを届けるキャッチコピーの作り方

■POP 広告の構成要素

・なぜ手書きがいいの？

■見やすいレイアウトのコツ

・悪い例の改善ポイント

■配色効果で訴求力アップ

・色の3属性

・配色のポイント・イメージ配色

■見やすい手書き文字のコツ

・丸ペンのテクニク

・角ペンのテクニク

■自分の作品を作ってみよう

・POP 広告の制作手順

・パステルのぼかしテクニク

研修 NO.

40

製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座

対 象 3D CAD ソフト『RhinoCeros』の基本コマンドを習得したい方

開催期間

①平成31年1月22日(火)・23日(水)

②平成31年2月26日(火)・27日(水)

※申込の際は、①または②の希望日程を明記してください

受講料 (税込)

12,000 円

日数/時間/定員

2回開催/各2日間/12時間/各回10名

講 師

福井産業技術専門学校 指導員

(前掲)

研修のねらい

製品設計ツールの主体が2D CADから3D CADへと移行しましたが、中小企業を中心に、2D CADが主体とするところも多く残っています。

3D CADは2D CADでは伝わりにくい形状表現が容易に分かり、また、現在では3D CADからCAM変換することで、工具干渉やサイクルタイムの削減、工具負荷を低減することもできます。

このような3D CADのメリットを活かした精度の高いものづくりを目指し、3D CADで主流の『RhinoCeros』を製品・デザイン開発に活かすスキルを、実習を通して身につけます。

プログラム (各日9:30~16:30)

■RhinoCeros の基本

・RhinoCeros できる形状表現 (2D CAD との違い)

・各種図形の作成方法

・オブジェクト・点の編集

■モデリング実習

・ソリッドのモデリング

・サーフェスのモデリング

・複雑な形状のモデリング

オーダーメイド研修のご案内

企業（グループ企業・組合・団体等）が行う研修の企画・運営をサポートしています。
組織の課題やご要望に応じた最適プログラムを企画、当日の運営から実施後の振り返りまでをサポートします。
中産大では、人材育成に関する様々な課題の相談に対応していますので、お気軽にお問い合わせください。

オーダーメイド研修3つのメリット

1 最適プログラムを提案

と一緒に課題の整理をしながら、研修テーマを明確にしておくことで、最適なプログラムを提案します。

2 確かな実績ある講師を選定

「課題」「希望時期」「予算」に合わせ、全国レベルで活躍し、中産大でも確かな実績のある講師を選定します。

3 組織全体への浸透

同時に多数の社員が学習することで、組織全体に成果が反映、浸透しやすくなります。

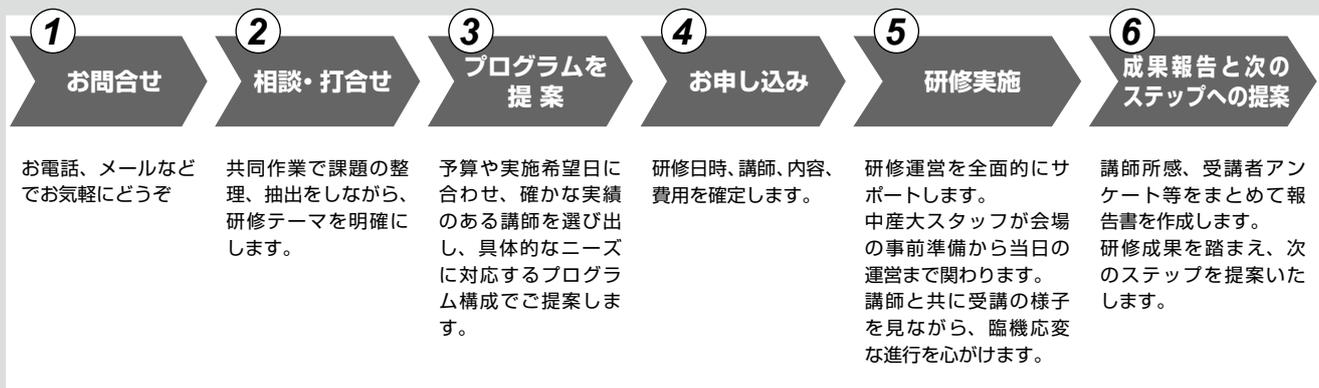
実施例

製造業 A社 改善コストダウン研修 2日(12時間) 9時～16時 会場：A社 製造現場 / 会議室 対象：中堅社員 20名	サービス業 B社 営業リーダー研修 3日(12時間) 13時～17時 会場：中産大 中教室 対象：中堅営業職 15名	サービス業 C社 ビジネスマナー研修 半日(4時間) 13時～17時 会場：C社 会議室 対象：全社員 20名	製造業組合員対象 マネジメント研修 1日(6時間) 9時～16時 会場：中産大 会議室 対象：管理職候補者 40名
--	--	---	---

テーマ例

- 階層別研修（新人～管理職対象）
- マネジメント力強化
- 部下育成力強化
- リーダーシップ養成
- 5S改善
- 不良、クレームゼロ
- マーケティング基礎
- 計数感覚向上
- コンプライアンス徹底
- 生産性の高い会議運営（ファシリテーション）
- 考える力強化（ロジカルシンキング・なぜなぜ分析）
- 顧客満足度向上（接客スキル・ビジネスマナー・クレーム対応）
- 信頼関係を構築するコミュニケーション力

オーダーメイド研修実施のステップ



※講師は、中産大で実績のある講師陣の中から選択します
※ご希望に添えないテーマや実施時期もございますので予めご了承ください

平成30年度「第3期 福井ものづくり改善インストラクタースクール」のご案内

県内中小企業の中核を担う現場の従業員の方や、多くの現場経験を有する企業OBの方を対象に、生産効率を高める現場改善の指導者を養成する「福井ものづくり改善インストラクタースクール」を実施しています。



スクールの特長

- カリキュラムは、「東京大学ものづくり経営研究センター」と共同開発した、講義・演習、現場実習により構成
- 藤本隆宏 東京大学教授のものづくり理論をベースとした、オリジナルテキストを使用
- 「東京大学ものづくり経営研究センター」の協力による経験豊富な講師陣
- 現場での実践に重点を置いた、成果創出までの継続的なフォローアップ体制

カリキュラム例（平成29年度実績）

1	ものづくりの基礎概念 競争力と企業パフォーマンス
2	コストと生産性 納期・工程・在庫管理、品質管理
3	IE
4	標準作業と標準時間
5	VSM（モノと情報の流れ図）の講義と演習
6	I o T ・ I C T の講義と演習
7	QC7つ道具と新QC7つ道具 問題発見の着眼
8	5Sの自社取り組み報告・討議 現場改善の進め方・定石の作り方

9	コミュニケーション・コーチング インストラクティングの基礎
10	実習現場見学（3社） テーマ・目標設定
11	現場改善実習（1）
12	チームディスカッション
13	現場改善実習（2）
14	チームディスカッション
15	現場改善実習（3）
16	チームディスカッション
17	実習先での成果発表と個人定石作り
18	全員成果発表と個人定石発表

第3期のスクール概要（予定）

開講期間	平成30年9月～12月	
会場	<講義・演習> 福井県中小企業産業大学校	<実習> 各協力企業
募集人数	12名程度	
受講料	<企業従業員> 30万円（税込）	<企業OB等> 5万円（税込）

※従業員を派遣する企業は、受講料の補助制度を利用できる場合があります。

応募要件	<p><企業従業員> 県内に主たる事業所を有する中小製造事業者のリーダーまたは幹部候補であって、生産管理、品質管理、生産技術等の部門を経験し、ものづくりに関する予備的知識を有すること。</p> <p><企業OB等> 大手・中堅製造業で工場等の現場経験豊富な方 ※企業OB等については、修了後、県内企業の指導に従事していただくことが条件となります。</p>
------	---

スクールの詳細は、決定次第、ホームページ等でご案内します。

企業人の学びなおしを応援します！

企業人の皆さまの学びなおしによるキャリアアップを応援するため、「学びなおしサポートセンター」を開設しています。キャリアアップに関する相談、学びに関する情報の提供、学習用ブースの設置などを行うとともに、通信制大学の入学説明会、スクーリングなども誘致しています。



- キャリアアップに関する相談が受けられます
- 学びなおしに関する情報が集まっています
- 学習のためのスペースを用意しています
- 通信制大学の入学説明会などを開催します

開設場所 福井県中小企業産業大学校 2階

開設時間 第3日曜日を除く毎日9時から21時まで

中小企業産業大学校 研修受講申込に関する手続きについて

2018年度の研修のお申込を随時受け付けています。
定員になり次第締め切る場合もございますのでお早めにお申込ください。

■ 受講対象者

県内・県外、企業の規模を問わずお申込いただけます。ただし、講師の希望により、経営コンサルタント等、土業の方の受講はご遠慮いただく場合がございますので、あらかじめご了承ください。

■ お申込から受講までの手続きの流れ

① 受講申込【随時（原則として開講日の1週間前までにお申込ください）】

A) ホームページからの申し込み

下記の各研修のページにアクセスのうえ、申込フォームからお申込ください。

URL : <http://www.fisc.jp/fiib/course.html>

※申込フォームでは1研修につき3名までのお申込が可能です。3名を超える場合や、複数の研修をまとめてお申込される場合は、ホームページからダウンロードできる一括申込書(Excelデータ)をご利用ください。

B) FAXまたは郵送での申込

裏面の「研修受講申込書」に必要事項を記入のうえ、お申込ください。

FAX : 0776-41-3729

郵送先 : 〒918-8135 福井市下六条町16-15 中小企業産業大学校 研修担当あて

② 受付後に受講受理書を送付【申込受付後、随時発送】

受講申込を受付後、申込責任者あてに「受講受理書」をお送りします。併せて受講料の振込についてもお知らせします。

※定員を超える申込がある場合は「キャンセル待ち」とさせていただきます。

※受講受理書は申込受付後、3営業日以内に発送します。申込後、1週間を過ぎても連絡がない場合はお問い合わせください。

※公開講座など無料の講座につきましては「受講受理書」は発送いたしません。

③ 受講決定のご連絡【開講日の1週間前】

開講日の1週間前に申込責任者あてに「受講決定通知書」を発送します。

※受講決定通知書の発送時点（開講日の1週間前）で、受講料が納付されておらず、支払日等について事前の連絡が無い場合は、確認の連絡をさせていただきます。

※**受講決定後のキャンセルはお受けできません。**キャンセルされる場合は開講の1週間前までにご連絡ください。

④ 受講料のお支払について

◎原則として、開講日の**1週間前（納入通知書に記載の期限日）**までに指定の口座にお振り込みください。期限後の支払いを希望の場合は、「受講受理書」に必要事項を記入のうえFAXでご連絡ください。

◎振込手数料は、貴社にてご負担をお願いいたします。

⑤ 開講日当日

◎受講決定通知書に記載されている準備物を持参のうえ、研修会場にお越しください。

◎研修会場が中小企業産業大学校の場合で、昼食をご希望の方は、9時30分までに正面玄関の左手にある受付で食券をお買い求めください。

◎受講される方の宿泊施設もごございます。ご希望の方はお問い合わせください。

研修受講申込書

この用紙を FAX 送信してください

FAX

0776-41-3729

中小企業産業大学校

(公財)ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井市下六条町 16-15

TEL : 0776-41-3775

◆ホームページからお申し込みいただけます。(URL : <http://www.fisc.jp/fiib/>)

お申し込み人数が7名を超える場合は、この用紙をコピーしていただくか、ホームページからダウンロードできる一括申込書(Excelデータ)をご利用ください。

◆「企画中」の研修につきましても、予約としてお申し込みいただけます。

研修 No (複数可)	ふりがな 氏 名	年 齢	性別	所属・役職 (担当業務)
			男・女	

企業名		電 話	() -
所在地	〒 -	F A X	() -
代表者	(役職) (氏名)		
申込責任者	(役職) (氏名)	(E-mail)	

~~~~~  
 ここまでは、各項目必須でご記入をお願いします。以下は、初めてお申し込みいただく場合、またはここ半年以内に内容に変更があった場合のみご記入いただければ結構です。

|       |                                                                                                                                                                                                                                         |          |     |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------|-----|
| 資本金   | (万円)                                                                                                                                                                                                                                    | 従業員数     | (名) |
| 業 種   | <input type="checkbox"/> 製造 <input type="checkbox"/> 卸売 <input type="checkbox"/> 小売 <input type="checkbox"/> サービス<br><input type="checkbox"/> 建設 <input type="checkbox"/> 運輸 <input type="checkbox"/> IT関連 <input type="checkbox"/> その他 | 主要取扱品    |     |
| 研修担当者 | (役職) (氏名)                                                                                                                                                                                                                               | (E-mail) |     |

※ご記入いただいた個人情報につきましては、「研修の運営に必要な事務連絡」、「研修サービス向上のための統計データ」、「研修・施設貸出情報のご案内(ダイレクトメール、メールマガジン等)」以外の目的では使用いたしません。

# 福井県中小企業産業大学校 施設貸出のご案内

## 施設利用のお申し込み

施設の空き状況チェックからお申し込みまで、一連の手続きがインターネットで行えます

福井県中小企業産業大学校 施設予約管理システム URL <https://fiib.jp/>



### ■ サイトTOP

予約に関する流れや注意事項をまとめた「ご利用の手引き」の確認や予約管理システムへの新規ご登録なども、こちらの画面から行うことができます。



### ■ 空き状況確認画面

空き状況の確認画面は、どなたでもご覧いただけます。4ヶ月先の末日までの各施設の空き状況が、時間帯ごとに表示されます。ご予約が可能な時間帯は○、既に予約が入っている時間帯は×が表示されます。



### ■ 申込画面

予約管理システムにご登録されている企業・団体・グループの方は、こちらの画面から予約を行うことができます。各施設のほか、マイクなどの設備予約も可能です。



### ■ 申込内容画面

催事名の入力や、飲食・宿泊等の希望をチェックします。予約管理システムでは行えない、飲食の注文や宿泊室の予約については、後日、施設担当者より連絡、確認を行います。

▶ 施設予約管理システムは、**24時間365日稼働**しています。大半のご予約手続きが**ペーパーレス**で完了する、便利なシステムですので、ぜひご登録、ご活用ください。

## インターネット以外のお申し込み方法

- 所定の利用申込書のFAX・メール送信や窓口でのお申し込み受付も承っております。この場合、あらかじめ電話にて施設の空き状況をご確認いただき、仮予約を行ってください。お問い合わせ受付時間は、第3日曜および年末年始を除く8時30分～17時15分です。

## その他

- 施設のご予約は、ご利用希望日の4ヶ月前の初日から承りますが、以下のご利用形態の場合は、お申し込み受付期間が異なります。

**営利目的での施設利用の場合は3ヶ月前**

**体育館の部分利用（1/3、1/2面）は2ヶ月前**



## 大学校施設のおすすめポイント

- ▶ 国道8号線沿いのロケーションで、利便性は抜群
- ▶ 最大430台分（共用駐車場350台を含む）の無料駐車場を完備
- ▶ 全館でご利用いただける無線LANインターネット環境を整備

## 施設概要

1F

講演会や安全大会に



大教室 108名/186㎡

支社や取引先との合同研修に



特別教室 63名/86㎡

社内研修や説明会に



第1中教室 48名/86㎡

社内研修や役員会に



特別研修会議室 31名/89㎡

会議やグループ勉強会に



第1会議室 12名/40㎡

スポーツやレクリエーションに



体育館 426㎡

2・3F

社内研修や説明会に



第2中教室 48名/86㎡

会議やグループ勉強会に



第1演習室 14名/43㎡

少人数での研修や説明会に



第2演習室 18名/43㎡

座談会や臨床実習に



第2会議室（和室） 20名/43㎡

少人数での打ち合わせに



小会議室 6名/20㎡

合宿型の研修に



宿泊室 ツイン22室44名/シングル1室1名

## 利 用 料 金

(単位：円 消費税込み)

| 施設名        | 収容人数         | 午 前<br>9:00～12:00               | 午 後<br>13:00～17:00 | 夜 間<br>18:00～21:00 | 全 日<br>9:00～21:00 | 1時間あたりの<br>超過料金 |
|------------|--------------|---------------------------------|--------------------|--------------------|-------------------|-----------------|
| 大 教 室      | 108名         | 9,460                           | 13,530             | 9,460              | 32,450            | 3,520           |
| 特 別 教 室    | 63名          | 5,930                           | 8,250              | 5,930              | 20,110            | 2,300           |
| 特別研修会議室    | 31名          |                                 |                    |                    |                   |                 |
| 第 1 中 教 室  | 48名          | 4,730                           | 6,490              | 4,730              | 15,950            | 1,760           |
| 第 2 中 教 室  | 48名          |                                 |                    |                    |                   |                 |
| 第 1 演 習 室  | 14名          |                                 |                    |                    |                   |                 |
| 第 2 演 習 室  | 18名          |                                 |                    |                    |                   |                 |
| 第 1 会 議 室  | 12名          | 2,300                           | 3,520              | 2,300              | 8,120             | 930             |
| 第2会議室(和室)  | 20名          |                                 |                    |                    |                   |                 |
| 小 会 議 室    | 6名           | 1,150                           | 1,760              | 1,150              | 4,060             | 460             |
| 宿泊室A(ツイン)  | 22室44名       | 1人1泊 1,650 (1室1名でご利用の場合は 2,470) |                    |                    |                   |                 |
| 宿泊室B(シングル) | 1室1名         | 1人1泊 3,730                      |                    |                    |                   |                 |
| 体 育 館      | バレーボールコート1面分 | 1,830                           | 2,460              | 1,830              | 6,120             | 610             |

| 機 器 ・ 設 備 名    | 1日につき |
|----------------|-------|
| マルチメディアプロジェクター | 5,930 |
| 実物投影機          | 1,760 |
| DVD・ビデオデッキ     | 1,760 |
| オーバーヘッドプロジェクター | 1,200 |
| CD・カセットデッキ     | 590   |
| マイク(1本につき)     | 350   |

- ▶ 冷暖房をご利用の場合は、施設利用料金の15%を加算します。(体育館冷暖房は、1時間あたり1,000円です)
- ▶ 営利目的の研修等を開催する場合の施設利用料金は、表内額の2倍になります。
- ▶ 準備(研修用資料・機材の一時保管、前日にレイアウトをセットする場合や翌日の後片付け等)に利用する場合の施設利用料金は、表内額の半額になります。
- ▶ 体育館を、研修会・商談会・展示会などのスポーツ以外の行事に利用する場合の料金は、表内額の3倍になります。
- ▶ 体育館の利用面積が床面積の1/3以下、また、1/3を超え1/2以下の場合の利用料金は、それぞれ表内額の1/3、半額になります。(1/3面積は、バドミントンコート1面分です)
- ▶ 体育館の照明をご利用の場合は、1時間につき100円が加算されます。

# ホームページ・Facebookページ・メールマガジンで情報をタイムリーにゲット！

中小企業産業大学校では、ホームページ、Facebook ページ、メールマガジンにより、研修や施設、人材育成に役立つ情報を提供しています。

## ▶ ホームページ

<http://www.fisc.jp/fiib/>

中産大

検索

### 研修のご案内



- 研修一覧とプログラム詳細
- 研修チラシ（ダウンロード）
- 研修の Web 申込
- 公的支援制度のご案内 など

### 施設貸出のご案内



- 各教室の詳細
- 空き状況の確認
- 施設の Web 申込 など

## ▶ Facebookページ



中産大



## ▶ メールマガジン

ふくいナビ 中産大通信

検索



- 研修・施設のご案内
- 研修の実況レポート
- 公的支援制度のご案内
- トレンドな話題 など



登録  
無料

## 福井県中小企業産業大学校へのアクセス



### 自動車をご利用の場合

**430台無料駐車場完備**

- JR福井駅より 約15分
- 北陸自動車道「福井IC」より 約10分

### バスをご利用の場合

- 京福バス 福井駅西口ロータリー5番のりば 約15分  
羽水高校線・西大味線  
「産業会館・厚生病院」下車 徒歩2分
- フレンドリーバス（無料）  
JR福井駅東口ロータリー フレンドリーバスのりば 約15分  
「生活学習館（ユア・アイふくい）」下車 徒歩2分



福井県中小企業産業大学校は、福井県が設置し、指定管理者の指定を受けた公益財団法人ふくい産業支援センターが管理運営を行っています。（県担当課：福井県産業労働部労働政策課 福井市大手3-17-1 電話 0776-20-0388）

## 福井県中小企業産業大学校

fisc 公益財団法人 ふくい産業支援センター 人材育成部

〒918-8135 福井県福井市下六条町16-15

TEL: 0776-41-3775

FAX: 0776-41-3729

# 2018年度 研修プログラム一覧 (開講月別)

※分野別一覧はP. 1に掲載

## 4月開講

| 研修No | 分野     | 研修名                        | 受講料(税込) | 定員  | 日数 | 研修日             | 掲載頁 |
|------|--------|----------------------------|---------|-----|----|-----------------|-----|
| 23   | ものづくり  | 新入社員が知っておくべき「モノづくり現場」の基礎知識 | 18,000円 | 25名 | 1日 | 4/10            | 17  |
| 22   | ものづくり  | 図面の読み方基礎講座                 | 18,000円 | 25名 | 1日 | 4/11            | 17  |
| 10   | スキルアップ | 新社会人のための仕事の基本を学ぶ講座         | 36,000円 | 30名 | 3日 | 4/12~4/13、10/10 | 11  |
| 38   | 学院連携   | 図面の描き方基礎講座                 | 3,000円  | 20名 | 1日 | 4/27            | 26  |

## 5月開講

| 研修No | 分野    | 研修名            | 受講料(税込) | 定員  | 日数 | 研修日       | 掲載頁 |
|------|-------|----------------|---------|-----|----|-----------|-----|
| 34   | 工業技術  | テキスタイル製造の基礎    | 36,000円 | 25名 | 7日 | 5/8~5/29  | 23  |
| 24   | ものづくり | 生産管理の基本と改善ポイント | 32,000円 | 20名 | 2日 | 5/10~5/11 | 18  |

## 6月開講

| 研修No | 分野         | 研修名                      | 受講料(税込)     | 定員  | 日数  | 研修日        | 掲載頁 |
|------|------------|--------------------------|-------------|-----|-----|------------|-----|
| 35   | 工業技術       | 製品開発に必要な織物設計技術           | 20,000円     | 15名 | 4日  | 6/5~6/14   | 24  |
| 1    | 経営・マネジメント  | 平成塾2018                  | 144,000円    | 25名 | 12日 | 6/13~10/11 | 5   |
| 16   | 営業・マーケティング | ストーリーやこだわりで売る!ブランド構築セミナー | NEW 18,000円 | 20名 | 1日  | 6/19       | 14  |
| 19   | 総務・経理・人事   | 間接業務の仕事改善セミナー            | NEW 20,000円 | 30名 | 1日  | 6/27       | 15  |

## 7月開講

| 研修No | 分野       | 研修名                        | 受講料(税込) | 定員   | 日数 | 研修日       | 掲載頁 |
|------|----------|----------------------------|---------|------|----|-----------|-----|
| 36   | 工業技術     | 眼鏡製造ベーシック講座                | 42,000円 | 25名  | 6日 | 7/4~8/8   | 25  |
| 4    | スキルアップ   | リーダーシップ養成講座                | 32,000円 | 25名  | 2日 | 7/5~7/6   | 8   |
| 18   | 総務・経理・人事 | 決算書の読みこなしと経営分析のポイント        | 32,000円 | 25名  | 2日 | 7/18~7/19 | 15  |
| 27   | ものづくり    | 生産現場リーダー力強化セミナー            | 20,000円 | 35名  | 1日 | 7/25      | 19  |
| 9    | スキルアップ   | 若手社員のための「わかりやすく伝える力」強化セミナー | 20,000円 | 25名  | 1日 | 7/26      | 10  |
| 32   | 公開講座     | 公開講座                       | 無料      | 100名 | 1日 | 7月予定      | 22  |

## 8月開講

| 研修No | 分野     | 研修名                      | 受講料(税込) | 定員  | 日数 | 研修日       | 掲載頁 |
|------|--------|--------------------------|---------|-----|----|-----------|-----|
| 28   | ものづくり  | 現場リーダーのための本物の5S・見える化セミナー | 20,000円 | 30名 | 1日 | 8/20      | 20  |
| 8    | スキルアップ | 若手社員のための「先読み仕事術」         | 30,000円 | 30名 | 2日 | 8/23~8/24 | 10  |

## 9月開講

| 研修No | 分野         | 研修名                         | 受講料(税込)     | 定員  | 日数 | 研修日           | 掲載頁 |
|------|------------|-----------------------------|-------------|-----|----|---------------|-----|
| 29   | ものづくり      | ダントツ品質ものづくり達成セミナー           | NEW 38,000円 | 20名 | 3日 | 9/5~9/6、10/30 | 20  |
| 12   | スキルアップ     | 外国人と効率的に仕事を進めるコミュニケーションとスキル | 20,000円     | 20名 | 1日 | 9/13          | 12  |
| 17   | 営業・マーケティング | マーケティングに活かすビジネスデータ分析入門講座    | 18,000円     | 20名 | 1日 | 9/19          | 14  |
| 3    | 経営・マネジメント  | 管理者のための基礎力習得セミナー            | 32,000円     | 25名 | 2日 | 9/20~9/21     | 7   |
| 5    | スキルアップ     | 「自発的行動」を引き出す部下育成講座          | 20,000円     | 30名 | 1日 | 9/26          | 8   |

## 10月開講

| 研修No | 分野         | 研修名                  | 受講料(税込) | 定員  | 日数 | 研修日         | 掲載頁 |
|------|------------|----------------------|---------|-----|----|-------------|-----|
| 14   | 営業・マーケティング | 営業折衝スキル強化セミナー        | 32,000円 | 20名 | 2日 | 10/17~10/18 | 13  |
| 11   | スキルアップ     | ビジネスマナー・ブラッシュアップ講座   | 32,000円 | 25名 | 2日 | 10/23~10/24 | 11  |
| 2    | 経営・マネジメント  | 管理者のためのマネジメント力強化セミナー | 32,000円 | 20名 | 2日 | 10/30~10/31 | 7   |

## 11月開講

| 研修No | 分野         | 研修名                    | 受講料(税込)     | 定員  | 日数 | 研修日         | 掲載頁 |
|------|------------|------------------------|-------------|-----|----|-------------|-----|
| 21   | ISO        | ISO9001内部監査員養成講座       | 36,000円     | 35名 | 2日 | 11/1~11/2   | 16  |
| 30   | 商業・サービス業   | 選ばれたお店づくり基礎講座          | 30,000円     | 20名 | 2日 | 11/6~11/7   | 21  |
| 25   | ものづくり      | ものづくり現場のIoT基本習得セミナー    | NEW 18,000円 | 20名 | 1日 | 11/7        | 18  |
| 15   | 営業・マーケティング | マーケティング戦略の基本と実践        | NEW 36,000円 | 24名 | 2日 | 11/27~11/28 | 13  |
| 26   | ものづくり      | 問題再発防止のための「なぜなぜ分析」の進め方 | 20,000円     | 25名 | 1日 | 11/29       | 19  |

## 12月開講

| 研修No | 分野     | 研修名                   | 受講料(税込)     | 定員  | 日数 | 研修日         | 掲載頁 |
|------|--------|-----------------------|-------------|-----|----|-------------|-----|
| 39   | 学院連携   | 商品の魅力を引き出す手書きPOP      | 4,000円      | 20名 | 1日 | 12/6        | 27  |
| 6    | スキルアップ | 中堅社員の目標達成力強化セミナー      | 32,000円     | 25名 | 2日 | 12/10~12/11 | 9   |
| 37   | 工業技術   | 産業用ロボットを活用した生産性向上セミナー | NEW 15,000円 | 20名 | 1日 | 12月予定       | 26  |

## 31年1月開講

| 研修No | 分野   | 研修名                      | 受講料(税込) | 定員  | 日数 | 研修日       | 掲載頁 |
|------|------|--------------------------|---------|-----|----|-----------|-----|
| 40①  | 学院連携 | 製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座① | 12,000円 | 10名 | 2日 | 1/22~1/23 | 27  |

## 31年2月開講

| 研修No | 分野       | 研修名                      | 受講料(税込)     | 定員  | 日数 | 研修日       | 掲載頁 |
|------|----------|--------------------------|-------------|-----|----|-----------|-----|
| 20   | 総務・経理・人事 | 多様な働き方を実現する社内制度のつくり方     | NEW 20,000円 | 20名 | 1日 | 2/19      | 16  |
| 7    | スキルアップ   | プレゼン・交渉力強化セミナー           | 20,000円     | 30名 | 1日 | 2/26      | 9   |
| 40②  | 学院連携     | 製品・デザイン開発のための3D CAD基礎講座② | 12,000円     | 10名 | 2日 | 2/26~2/27 | 27  |

## 31年3月開講

| 研修No | 分野       | 研修名              | 受講料(税込) | 定員  | 日数 | 研修日 | 掲載頁 |
|------|----------|------------------|---------|-----|----|-----|-----|
| 31   | 商業・サービス業 | 接客・クレーム対応力強化セミナー | 18,000円 | 30名 | 1日 | 3/7 | 21  |

## 【未定】

| 研修No | 分野   | 研修名  | 受講料(税込) | 定員 | 日数 | 研修日 | 掲載頁 |
|------|------|------|---------|----|----|-----|-----|
| 13   | 出張教室 | 嶺南教室 |         |    |    | 未定  | 12  |
| 33   | 公開講座 | 公開講座 |         |    |    | 未定  | 22  |